

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応*

霧島山新燃岳の2008年以降の活動活発化を受け、気象庁各官署や火山噴火予知連絡会、国の機関、各自治体、霧島山関連の各種防災会議は様々な対応を執った。それら各機関の対応について、次ページ以降の表に時系列でまとめる。

各項目には可能な限り時刻（会議等の場合は開始時刻）を付した。それらを主な火山活動と共に時系列順に並べ、火山活動を受けての各機関の対応が時間を追って分かるようにした。なお、時刻が判然としない項目については時刻を記載していない。各項目にはそれぞれ分類記号を付して検索しやすいようにした。

気象庁が発表する情報のうち、「火山の状況に関する解説情報」については、活動が比較的静穏となった時期の定期的な発表分に関しては簡略化のため月毎にまとめて記載した。各情報の詳細が必要な場合は本特集の「資料集 火山噴火予知連絡会見解・検討結果と火山情報等」（P47～）を参照されたい。

なお、霧島山関連の各種防災会議は、名称が互いに類似しており混同の恐れもあるため、以下に整理する。「霧島山火山対策連絡会議」は宮崎県単独の連絡会議である。「霧島山噴火災害対策連絡会議」は鹿児島県単独の連絡会議であり、そのコアグループとして「霧島山火山防災連絡会議」が存在する（桜島

の「桜島爆発災害対策連絡会議」下の「桜島火山防災連絡会」（通称「5者会議」）に相当）。「霧島火山防災連絡会」は宮崎県・鹿児島県合同の連絡会であり、2011年の新燃岳噴火後、その中に「霧島火山防災連絡会コアメンバー会議」が発足した。その詳細については菅野・齋藤（本特集）を参照されたい。

「霧島火山防災検討委員会」は土砂災害対策関係会議であり、その下に「火山災害予測図検討分科会」「霧島火山緊急減災砂防計画検討分科会」等が設置されている。「霧島火山緊急減災砂防計画検討分科会」は、2007年から全国の活火山で進められている「火山噴火緊急減災対策砂防計画」と継続性を有する。以上の各会議の設置時期や事務局等について下表にまとめた。

次ページ以降の時系列表の作成にあたっては以下の方々からもご協力を頂いた。著者一同感謝申し上げます。

齋藤 誠氏（高知地方气象台）、松森敏幸氏（火山課）、上田義浩氏（大阪管区气象台）、田中昌之氏（精密地震観測室）、藤原健治氏（火山課）、藤原善明氏（火山課）、棚田理絵氏（地震予知情報課）、松田健助氏（福岡管区气象台）、甲斐禎朗氏（宮崎地方气象台）、川村 安氏（鹿児島地方气象台）。

（所属は2013年10月時点）

表 霧島山関連の各種防災会議

会議名称	設置時期	事務局	備考
霧島山火山対策連絡会議	1998/4/1	宮崎県	宮崎県単独
霧島山噴火災害対策連絡会議	1996	鹿児島県	鹿児島県単独
霧島山火山防災連絡会議	2008		上記会議のコアグループ
霧島火山防災連絡会	2006/2/16	宮崎河川国道事務所・宮崎県・鹿児島県	宮崎県・鹿児島県合同
同 コアメンバー会議	2011/2/22	政府支援チーム・宮崎河川国道事務所・宮崎県・鹿児島県	
霧島火山防災検討委員会	2006/2/7	宮崎河川国道事務所・宮崎県・鹿児島県	土砂災害対策関係
火山災害予測図検討分科会	2006		
霧島火山緊急減災砂防計画検討分科会	2009		

* 坂井孝行（地震火山部火山課，現：地震予知情報課）、池田 滋・稲葉博明（福岡管区气象台）、山部美則（宮崎地方气象台）、松末伸一（鹿児島地方气象台，現：福岡管区气象台）、山本哲也（気象研究所地震火山研究部）

表 霧島山（新燃岳）噴火に伴う気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応（2013年10月末現在）

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
2008年(平成20年)								
8月19日	00時過ぎ	★						B型地震増加
	午前中		●					鹿児島地方気象台：鹿児島県、宮崎県、宮崎地方気象台へ活動状況を連絡
8月21日	16:10		●					火山の状況に関する解説情報第1号を発表(振幅の小さな火山性地震増加、噴火の兆候なし) ※以下、「解説情報」とする
			●					福岡管区気象台火山監視・情報センター：機動班2名派遣 ～8/24
8月22日	15:00		●					宮崎地方気象台：新燃岳活動状況説明(宮崎河川国道事務所)
	16:34	★						噴火と思われる微動発生 微動振幅24μ m/s、空振不明、噴煙不明
	17:00					▲		自治体による登山規制看板設置実施(都城市、小林市、えびの市、高原町)
	17:08		●					宮崎地方気象台：降灰等聞き取り調査実施
	17:15		●					火口周辺警報発表(噴火警戒レベル1から2に引き上げ、振幅の大きな火山性微動と火山性地震やや多い、噴火の可能性あり、警戒範囲1km)
	18:00		●					鹿児島地方気象台：「新燃岳に関する説明会」
	18:00						▲	霧島市：新燃岳登山道入り口への立ち入り禁止看板の設置、情報連絡体制
	18:05		●					解説情報第2号(8/22 16:34噴火、聞き取り調査で小林市で降灰、振幅の大きな火山性微動継続)
	19:00		●					宮崎地方気象台：記者会見実施(於：宮崎地方気象台)
	23:00		●					火山活動解説資料を発表(16:34頃噴火発生、小林市や高原町で降灰、噴火警戒レベル1から2に引き上げ) ※以下、「解説資料」とする
8月23日	08:15		●					宮崎地方気象台：降灰現地調査実施(2名、小林市方面)
						▲		霧島市：市HPへの掲載(噴火警戒レベルの変更、規制看板設置箇所位置図等)
	11:00		●					解説情報第3号
	11:00		●					鹿児島地方気象台：現地調査2名派遣
	16:10		●					解説情報第4号
8月24日	08:30		●					鹿児島地方気象台：現地調査2名派遣
						▲		霧島市：新燃岳へ通じる登山道、縦走経路主要ポイントに看板設置
	10:50		●					宮崎地方気象台：宮崎県防災ヘリによる機上観測(1名)
	11:30		●					福岡管区気象台：九州地方整備局ヘリによる機上観測
	16:30		●					解説情報第5号(ヘリ観測結果等)
	22:30		●					解説資料(8/22の噴火、小林市や高原町で降灰、8/24ヘリ観測で新たな火口確認)
8月25日	15:30					▲		霧島山火山対策連絡会議(於：宮崎県小林総合庁舎) 宮崎県、周辺4市町(都城市、小林市、えびの市、高原町)、宮崎地方気象台、宮崎河川国道事務所、自衛隊、宮崎県警察本部、NTT、九州電力等
	16:30		●					解説情報第6号
	21:50		●					解説資料(8/22の噴火に伴う降灰の状況)
8月26日	午後					▲		第1回霧島山火山防災連絡会議(於：鹿児島県庁) 鹿児島県、霧島市、鹿児島地方気象台
	16:00		●					解説情報第7号 これ以降、9/26(第38号)まで毎日16:00に解説情報を発表
9月2日	10:00					▲		霧島山噴火災害対策連絡会議(於：鹿児島県庁) 鹿児島県、霧島市、鹿児島地方気象台、第十管区海上保安本部、陸上自衛隊、海上自衛隊、九州運輸局、九州農政局、鹿児島県警、日本赤十字、NTT、九州電力、霧島市消防、大口市外四町消防
9月8日	11:00		●					福岡管区気象台、宮崎・鹿児島地方気象台：機動観測(全磁力、GPS、光波測距、熱分布) ～9/11
9月16日	15:00		●					宮崎地方気象台：出張解説及び打合せ(宮崎県)
9月29日	16:00		●					解説情報第39号 これ以降、10/3、6、10に第40～42号を発表
10月1日	11:00		●					福岡管区気象台：九州地方整備局ヘリによる機上観測
10月2日	09:30		●					鹿児島地方気象台：鹿児島県防災ヘリによる機上観測
10月3日	16:00		●					解説情報第40号(10/1、10/2ヘリ観測結果等)

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(口は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
10月14日	10:00					▲		第2回霧島山火山防災連絡会議(於:鹿児島県庁) 鹿児島県, 霧島市, 鹿児島地方気象台
	11:00		●					宮崎地方気象台: 出張解説及び打合せ(宮崎県)
10月17日	15:30					▲		霧島火山新燃岳噴火警戒レベル引き下げに係る担当者会議(於:宮崎県小林総合庁舎) 宮崎県, 周辺4市町, 宮崎地方気象台, 宮崎県警察本部, 都城市消防局, 西諸広域行政事務組合消防本部, 北諸県農林振興局, 西諸県農林振興局
10月28日	08:50		●			▲		福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台: 各自治体と新燃岳の現状視察のための合同登山(宮崎県, 鹿児島県, 関係市町) 新湯ルート, 高千穂河原ルート, えびのルート, 大幡ルート
10月29日	11:00		●					噴火予報発表(噴火警戒レベル2から1に引き下げ, 8/23以降噴火なし, 火山性地震・微動減少, 噴火の兆候なし)
	11:00		●					解説資料(火山性地震・微動減少, 噴火の兆候なし)
							▲	霧島市: 新燃岳登山道入り口への立ち入り禁止看板の撤去, 火口内及び火口縁南側を立ち入り禁止に
2009年(平成21年)								
2月2日					□	▲		第1回霧島火山緊急減災対策砂防計画検討分科会(於:宮崎市 JA・AZMホール) 宮崎河川国道事務所, 鹿児島大学, 宮崎大学, 京都大学, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 宮崎県, 鹿児島県等
3月9日	10:00		●					福岡管区気象台, 宮崎地方気象台: 機動観測(全磁力, GPS, 光波測距, 熱分布) ~3/13
3月24日					□	▲		第2回霧島火山緊急減災対策砂防計画検討分科会(於:鹿児島市) 気象庁からは福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席
5月12日	11:00		●					福岡管区気象台: 現地調査(観測点整備調査, 火口湖変色(緑色から茶色に)の確認) ~5/15
6月8日	14:00				□	▲		第4回霧島火山防災検討委員会(於:都城市 都城グリーンホテル) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 関係市町, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 九州地方整備局, 国土地理院, 鹿児島大学, 宮崎大学等 ※ 第1回~第3回は2005年~2008年2月に開催
7月14日	13:00		●					福岡管区気象台・宮崎地方気象台: 現地調査(観測点整備調査, 火口湖変色(茶色から緑色に)の確認) ~7/17
10月14日					□	▲		第3回霧島火山緊急減災対策砂防計画検討分科会(於:宮崎市 MRTmicc) 気象庁からは福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席
2010年(平成22年)								
1月		★						この頃から国土地理院GPSで地下深部から新燃岳の北西数kmのマグマだまり(深さ6~10km)へのマグマの供給が観測される
1月13日					□	▲		第4回霧島火山緊急減災対策砂防計画検討分科会(於:鹿児島市 パレスイン鹿児島) 気象庁からは福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席
3月1日	14:00				□	▲		第5回霧島火山防災検討委員会(於:都城市 都城グリーンホテル) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 関係市町, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 九州地方整備局, 国土地理院, 鹿児島大学, 宮崎大学等
3月15日	14:00				□	▲		霧島火山防災連絡会(於:都城市) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 関係市町, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 国土地理院, 環境省, 林野庁, 自衛隊, 両県警
3月30日	07:34頃	★						噴火と思われる微動発生 微動振幅15 μ m/s, 空振なし, 噴煙不明 09:30頃まで継続
	09:00					▲		宮崎県内自治体(都城市, 小林市, えびの市, 高原町): 登山規制看板設置
	09:10		●					火口周辺警報発表(噴火警戒レベル1から2に引き上げ, 火山性微動の発生, 噴火の可能性あり)
	09:10		●					福岡管区気象台, 宮崎地方気象台, 鹿児島地方気象台: 注意体制
	09:10				□			宮崎河川国道事務所: 情報連絡体制
	09:10					▲		宮崎県: 情報連絡本部設置
	09:55		●					宮崎地方気象台: 宮崎県防災ヘリによる機上観測(JMA-MOT, 2名)
	10:00						▲	霧島市: 新燃岳登山道入り口への立ち入り禁止看板の設置, 情報連絡体制
10:00頃						▲	霧島市: 市HPへの掲載(噴火警戒レベルの変更, 規制看板設置箇所位置図等)	

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
3月30日	10:30		●					鹿児島地方気象台：鹿児島県防災ヘリによる機上観測(JMA-MOT)
	10:55		●					福岡管区気象台：九州地方整備局ヘリによる機上観測(JMA-MOT)
	11:00		●					解説資料(火山性微動発生、噴火の可能性あり、火口から概ね1km以内では警戒が必要)
	11:00		●					宮崎地方気象台：部外説明会(7機関12名)
	11:00		●					鹿児島地方気象台：部外説明会(14機関19名)
	14:15		●					解説情報第1号(ヘリ観測で火口周辺に降灰、ごく小規模噴火を確認(JMA-MOT))
	17:50		●					解説資料(ヘリ観測で火口周辺に降灰、ごく小規模噴火を確認(JMA-MOT))
3月31日	16:00		●					解説情報第2号(振幅の小さな火山性地震やや多い)
						▲		霧島市：防災行政無線による登山禁止の呼び掛け
4月1日	16:00		●					解説情報第3号(振幅の小さな火山性地震やや多い)
4月2日	13:00					▲		霧島山火山防災連絡会議(於：鹿児島県庁) 鹿児島県、霧島市、鹿児島地方気象台
	14:00					▲		霧島山火山対策連絡会議(於：宮崎県小林総合庁舎) 宮崎県、周辺4市町、宮崎地方気象台、宮崎河川国道事務所、陸上自衛隊、周辺3警察署、広域消防組合、日本赤十字、NTT、九州電力
	16:00		●					解説情報第4号(振幅の小さな火山性地震やや多い)
	16:00		●					宮崎地方気象台：自治体向け火山情報補完資料送付開始(県、都城市、高原町、小林市、えびの市、宮崎河川国道事務所)
4月5日	16:00		●					解説情報第5号(火山性地震は次第に減少)
4月9日	16:00		●					解説情報第6号(火山性地震は4/7から少なくなる)
4月12日	16:00		●					解説情報第7号(火山性地震は少なく、噴煙は観測されず)
4月16日	11:00		●					噴火予報発表(噴火警戒レベル2から1に引き下げ、噴火警報解除、3/31以降噴火なし、火山性地震は少なく火山性微動もなし、噴火の兆候なし)
	11:00		●					解説資料(3/31以降噴火の発生はなく、火山性地震も少ない)
	11:00		●					福岡管区気象台、宮崎地方気象台、鹿児島地方気象台：報道資料配布(噴火予報(警報解除))
	16:00					▲		自治体による登山規制解除(都城市、小林市、えびの市、高原町) ※時刻は規制解除完了時刻
4月17日	01:14	★						噴火(水蒸気噴火) 微動5.4μ m/s、空振0.7Pa、噴煙300m
	10:00		●					解説情報第8号(4/17に火口内に留まる程度のごく小規模な噴火の発生)
4月23日	13:00		●					福岡管区気象台、鹿児島地方気象台：機動観測(全磁力、GPS、光波測距、熱分布、火口湖水採取) ~4/26
5月6日	07:00	★						B型地震増加
	12:25		●					解説情報第9号(振幅の小さな火山性地震増加)
	14:00		●					火口周辺警報発表(噴火警戒レベル1から2に引き上げ、火山性地震の増加、噴火の可能性あり、警戒範囲1km)
	14:00					▲		自治体による登山規制看板設置実施(宮崎県側：都城市、小林市、えびの市、高原町 / 鹿児島県側：霧島市)
				●				福岡管区気象台、宮崎地方気象台、鹿児島地方気象台：報道資料配布(火口周辺警報(火口周辺規制)発表)
	14:30		●					解説資料(火口周辺警報の補足、火山性地震の増加)
	15:30		●					宮崎地方気象台：共同取材実施(於：宮崎地方気象台、8機関12名)
	15:30		●					鹿児島地方気象台：「新燃岳に関する説明会」(10機関13名)
5月7日	16:00		●					解説情報第10号(火山性地震の多い状態継続)
	16:20		●					解説資料(火山性地震やや多い状態継続)
						▲		霧島市：新燃岳登山道内への立ち入り禁止看板の設置
5月8日	10:00		●					宮崎地方気象台：宮崎県防災ヘリによる機上観測(2名)
	16:00		●					解説情報第11号(火山性地震やや多い状態継続、ヘリ観測結果)
5月9日	16:00		●					解説情報第12号(火山性地震やや多い状態継続) これ以降、5/10、14、17、21、24に第13~17号を発表
5月27日	15:37	★						噴火(水蒸気噴火) 微動51μ m/s、空振2.6Pa、噴煙100m以上
	16:00		●					鹿児島地方気象台：鹿児島県防災ヘリによる機上観測(JMA-MOT)

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(口は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
5月27日	16:15		●					解説情報第18号(小規模噴火発生, 高千穂河原で降灰)
	17:10		●					解説資料(小規模噴火発生, 高千穂河原で降灰)
	20:40		●					解説資料(ヘリ観測結果(JMA-MOT):大きな噴石確認できず)
5月28日	09:10		●					福岡管区気象台:九州地方整備局ヘリによる機上観測(JMA-MOT)
	16:00		●					解説情報第19号(火山性地震やや多い状態継続)
	16:45		●					福岡管区気象台, 宮崎地方気象台, 鹿児島地方気象台:報道資料配布(機上観測(JMA-MOT))
	21:00		●					解説資料(ヘリ観測結果(JMA-MOT):新しい噴気孔確認と周辺に大きな噴石飛散)
5月31日	16:00		●					解説情報第20号(火山性地震やや多い状態継続)
6月3日		★						火口湖の変色(緑色から茶色に, 新燃岳火口カメラによる)
6月4日	16:00		●					解説情報第21号(火山性地震の減少) これ以降, 6/7, 11, 14, 18, 21, 25に第22~27号を発表
6月20日		★						火口湖の変色(茶色から緑色に, 新燃岳火口カメラによる)
6月27日	01:35	★						ごく小規模な噴火(水蒸気噴火) 微動26μ m/s, 空振1.1Pa, 噴煙不明
	10:00		●					解説情報第28号(ごく小規模な噴火が発生した模様, 小林市で降灰)
6月28日	16:00		●					解説情報第29号(6/27の噴火により高原町で降灰)
	16:02	★						ごく小規模な噴火(水蒸気噴火) 微動32μ m/s, 空振0.7Pa, 噴煙不明
	16:30		●					解説情報第30号(噴火が発生した模様, 火口カメラに降灰付着)
7月2日	16:00		●					解説情報第31号(火山性地震やや多い状態, 火山性微動発生)
7月5日	11:03	★						ごく小規模な噴火(水蒸気噴火, 火口カメラで確認)
	16:00		●					解説情報第32号(火口内に影響する程度のごく小規模な噴火の発生)
7月9日	16:00		●					解説情報第33号(火山性地震やや多い)
7月10日	05:28	★						小規模な噴火(水蒸気噴火) 微動102μ m/s, 空振4.4Pa, 噴煙300m以上
	07:00		●					解説情報第34号(小規模な噴火の発生)
7月12日	16:00		●					解説情報第35号(火山性地震やや多い) これ以降, 7/16, 20, 23, 26に第36~39号を発表
7月23日	14:00		●					宮崎地方気象台:新燃岳活動状況説明及び霧島山火山対策連絡会議開催調整(於:宮崎県庁)
7月29日	14:00					▲		霧島山火山対策連絡会議(於:宮崎県小林総合庁舎) 宮崎県, 周辺4市町, 宮崎地方気象台, 宮崎河川国道事務所, 陸上自衛隊, 周辺3警察署, 広域消防組合, 日本赤十字, NTT, 九州電力
7月30日	14:00					▲		霧島山火山防災連絡会議(於:霧島市役所) 鹿児島県危機管理防災課・砂防課, 霧島市, 鹿児島地方気象台 ~15:20
	16:00		●					解説情報第40号(火山性地震やや多い, 火山性微動発生)
8月2日	16:00		●					解説情報第41号(火山性地震やや多い状態) これ以降, 8/6, 9, 13, 16, 20, 23, 27, 30に第42~49号を発表
9月3日	16:00		●					解説情報第50号(火山性地震やや多い状態) これ以降, 9/6, 10, 13, 17, 21, 24, 27に第51~57号を発表
10月1日	16:00		●					解説情報第58号(火山性地震やや多い状態) これ以降, 10/4, 8, 12, 15, 18, 22, 25, 29に第59~66号を発表
11月1日	16:00		●					解説情報第67号(火山性地震やや多い状態) これ以降, 11/5, 8, 12, 15, 19, 22, 26, 29に第68~75号を発表
11月2日	14:00		●					福岡管区気象台, 鹿児島地方気象台:御鉢の機動観測(全磁力, GPS, 光波測距, 熱分布) ~11/6
12月3日	16:00		●					解説情報第76号(火山性地震やや多い状態, 火山性微動時々発生) これ以降, 12/6, 10, 13, 17, 20, 24, 27に第77~83号を発表

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他	
2011年(平成23年)									
1月4日	16:00		●					解説情報第1号 これ以降、1/7、11、14、17に第2～5号を発表	
1月19日	01:26	★						噴火(マグマ水蒸気噴火) 微動70μ m/s, 空振1.4Pa, 噴煙不明 降灰は新燃岳から南東方向に分布し、日南市まで達した	
	02:15		●					鹿児島地方気象台: 鹿児島県、霧島市へ活動状況を連絡	
	02:40		●					解説情報第6号(噴火発生)	
	09:15		●					鹿児島地方気象台: JMA-MOT派遣(現地調査2名)	
	09:30		●					宮崎地方気象台: JMA-MOT機動観測班2班, 降灰調査	
	11:40		●					解説情報第7号(噴火の状況, 降灰聞き取り結果)	
	13:19	★						連続微動発生	
1月21日	08:10		●					福岡管区気象台: 九州地方整備局ヘリによる機上観測(JMA-MOT)	
	16:00		●					解説情報第8号(ヘリ観測結果)	
	18:20		●					解説資料(ヘリ観測結果, 噴気孔の拡大, 降灰分布)	
1月22日	07:30	★						ごく小規模な噴火(マグマ水蒸気噴火) 噴煙200m	
	08:30		●					宮崎地方気象台: 降灰聞き取り調査	
1月24日	16:00		●					解説情報第9号(1/22の噴火の状況)	
1月26日	06:00～	★						振幅の小さなB型地震頻発	
	07:17	★						火山性微動発生	
	07:18	★						高千穂河原傾斜計に変動	
	07:31	★						ごく小規模な噴火(マグマ水蒸気噴火) 噴煙200m, 連続噴火開始	
	08:16		●					鹿児島地方気象台: 霧島市へ活動状況を連絡	
	08:26		●					鹿児島地方気象台: 鹿児島県へ活動状況を連絡	
	08:30		●					宮崎地方気象台: 降灰調査(聞き取り)	
	09:30		●					解説情報第10号(07:31噴火)	
	10:00		●					鹿児島地方気象台: 鹿児島県防災ヘリによる機上観測(JMA-MOT)	
	11:00		●					宮崎地方気象台: 降灰サンプル採取(御池, 都城市)	
	14:49	★						噴煙の勢いが急激に強まる 火山性微動・空振振幅増大	
	15:30		●					解説資料(ヘリ観測結果, 降灰分布)	
	16:00頃	★						準プリニー式噴火(1回目)に移行 噴煙1500m(その後最大3000m, 気象レーダーによる観測では7000m(新堀・他, 本特集)) 微動404μ m/s, 空振9.5Pa ~18:40頃まで継続	
	16:15		●						鹿児島地方気象台: 鹿児島県へ活動状況を連絡
	16:20						▲		高原町: 災害対策本部設置
	16:35		●						解説情報第11号(火山性微動増大, 噴火規模拡大, 噴煙1500m)
	16:40		●						鹿児島地方気象台: 鹿児島県、霧島市へ活動状況を連絡
	17:00						▲		都城市: 情報連絡体制
	17:30		●						降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県) 暫定基準(噴煙高度2000m以上)で運用
	18:00		●						火口周辺警報発表(噴火警戒レベル2から3に引き上げ, 警戒範囲1km→2km)
	18:00		●						気象庁本庁, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台: 警戒体制
	18:00					■			内閣府: 情報連絡室設置
	18:00						▲		霧島市: 災害警戒本部設置, 市HPへの掲載(警戒範囲の変更), 対象地域の要援護者台帳の整備
	18:00						▲		小林市: 情報連絡本部設置
	18:00						▲		鹿児島県道104号線・480号線の2ヶ所を通行止め
	18:30		●						鹿児島地方気象台: 部外説明会(13機関29名)
18:40		●						宮崎地方気象台: 部外説明会(11機関17名)	
20:30		●						解説資料(噴火警報の補足, 中規模噴火, 噴煙2000m)	
		●						気象研究所: 噴火時の気象庁気象レーダーのデータ収集と解析を開始	
		●						気象研究所: 陸域観測技術衛星「だいち」のデータ解析を強化	

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
1月26日			●					気象研究所: JAXAに対し陸域観測技術衛星「だいち」による緊急観測を要望(以後、2001年4月の「だいち」機能停止まで定期的にJAXAに観測を要望)
					■			国土交通省:注意体制, 国土地理院:注意体制
							△	交通機関に乱れ JR九州:3区間で見合わせ(~2/1) 宮崎空港:一部欠航/全便欠航(~2/8) 宮崎自動車道:一部通行止め(~2/1)
							△	高原町で9世帯14人が自主避難 ~1/27
1月27日	01:50頃	★						準プリニ一式噴火(2回目) 噴煙2000m(気象レーダーによる観測では6900m(新堀・他, 本特集)) 微動99μ m/s, 空振9.1Pa ~04:40頃まで継続
	06:00		●					福岡航空測候所:注意体制
	06:10		●					宮崎空港出張所:注意体制
	07:30~					▲		霧島市:登山者用チラシ配布(大浪池登山口等2ヶ所), 大浪池登山道入り口への立ち入り禁止看板の設置, 入山規制看板建替え(大浪池, 県境), 霧島地区別荘地帯住民へチラシ郵送
	08:30		●					福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台:現地調査・降灰調査(JMA-MOT, ~1/28), SO2観測(平均13000t/d)
							△	都城市小中4校で始業時刻を遅らせ, うち1校は午前中で授業を打ち切り
						■		関係省庁打ち合わせ会(内閣官房, 内閣府, 砂防部, 消防庁, 気象庁)
	12:20		●					福岡管区気象台:九州地方整備局へりによる機上観測(JMA-MOT)
	13:30						▲	都城市:新燃岳火山活動対策会議
							▲	宮崎県防災ヘリ調査(霧島火山防災連絡会(コア会議)メンバー搭乗)
	15:41	★						爆発的噴火(1回目) 爆発地震3,330μ m/s, 空振40Pa, 噴煙2500m以上, 噴石不明
	16:00		●					宮崎地方気象台:報道資料配布 お知らせ2通(①空振, ②霧島山上空の風提供開始)
	16:10		●					降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)
	16:15		●					解説情報第12号(爆発的噴火の状況, 1/26の噴火の規模を「小規模」から「中規模」に修正, 小さな噴石飛散)
	16:20頃	★						準プリニ一式噴火(3回目) 噴煙3000m(気象レーダーによる観測では6900m(新堀・他, 本特集)) 微動157μ m/s, 空振8.5Pa ~17:40頃まで継続
	17:00						▲	宮崎県, 鹿児島県:災害警戒本部設置
17:00					□	▲	霧島火山防災連絡会(コア会議)(於:高原町) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 都城市, 小林市, えびの市, 高原町, 宮崎・鹿児島地方気象台(管区火山防災情報調整官, 大隅河川国道事務所もオブザーバー出席)	
20:00		●					解説資料(ヘリ観測結果, 直径7~8cmの小さな噴石)	
21:00		●					降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)	
1月28日	03:10		●					降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)
	08:05		●					鹿児島地方気象台:鹿児島県へ活動状況を連絡
			●					鹿児島地方気象台への支援開始(福岡管内官署から職員派遣, 大分地方気象台・大賀火山防災官)
			●					宮崎地方気象台への支援開始(管区火山防災情報調整官, 部外説明会での説明)
							△	都城市3日連続で降灰 通学路に火山灰等が2cm以上積もったため小中学校で臨時休校したり始業時間を遅らせる
	09:00		●					鹿児島地方気象台:現地調査2名派遣
	09:00						▲	都城市:災害対策本部設置
	10:00						▲	霧島山火山防災連絡会議(於:鹿児島県庁) 鹿児島県, 霧島市, 鹿児島地方気象台~11:30
	10:00頃	★						火口内に溶岩(直径数10m)が確認される(東大地震研)
	10:30		●					宮崎地方気象台:部外説明会(17機関24名)
	12:47	★						爆発的噴火(2回目) 爆発地震770μ m/s, 空振82Pa, 噴煙1000m以上, 噴石1.3km
	14:00		●					鹿児島地方気象台:鹿児島県防災ヘリによる機上観測(雲のため不明)
	14:30		●					宮崎地方気象台:出張解説(宮崎県)
16:00					□	▲	噴火に伴う土石流関係調整会議(於:宮崎河川国道事務所) 宮崎県砂防課・河川課, 宮崎河川国道事務所, 宮崎地方気象台	
16:30		●					解説情報第13号(火口内に溶岩ドーム)	

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
1月28日	16:30		●					宮崎空港事務所による降灰対策会議(於:宮崎空港) 宮崎地方気象台次長, 空港出張所長
	16:30				■			霧島山(新燃岳)の噴火に関する関係省庁連絡会議
	19:00		●					気象研究所職員が現地入り(人員を交替しつつ3月末まで常時1名以上が現地滞在(3/13を除く))
	20:00		●					解説資料(大きな噴石1.3km)
	21:00		●	◎				火山噴火予知連絡会拡大幹事会を2/3に開催することを決定
	22:00		●	◎				火山噴火予知連絡会に霧島山(新燃岳)総合観測班を設置することを決定
							△	高原町で17世帯31人が自主避難 ~1/29
1月29日					□			大畠国交省大臣による現地視察 ※ 福岡管区気象台長が随行
					□			松本防災担当・環境大臣の霧島山(新燃岳)の噴火等に係る現地調査(~1/30) ※ 本庁火山活動評価解析官が随行, 宮崎地方気象台:視察対応
			●					桜島定時拡散・降灰予測図に霧島山を追加
			●			■		関係省庁連絡会議 気象庁:189年ぶりのマグマ噴火であることを報告
	11:30		●					鹿児島地方気象台: 現地調査2名派遣
	16:00		●					解説情報第14号(山体が収縮する傾斜変動)
	16:00		●					宮崎・鹿児島地方気象台: 災害時支援資料送付開始(1日2回, 対象:県市町)
			●					気象研究所: 現地で詳細な噴煙観測, 降灰観測を開始(~3月末)
								△ 都城市と高原町で14校が休校 小林市2校で早めの下校
								△ 高原町で高齢者2名が自主避難
							△ 火山灰を除去中にはしごから転落した男性が意識不明の重体 噴火に絡む事故が2件, 2人負傷	
							△ 温泉宿でキャンセルが相次ぐなど影響は観光にも広がり始めた	
1月30日			●					宮崎地方気象台への支援(福岡管区気象台から職員派遣) ~2/28
	13:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均11000t/d)
	13:57	★						爆発的噴火(3回目) 爆発地震830μ m/s, 空振22Pa, 噴煙不明, 噴石不明
	14:20		●					降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)
	15:15		●					降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)
	16:00		●					解説情報第15号(山体が収縮する傾斜変動)
	17:00		●					本庁機動班: 鹿児島空港レーダー塔に超高感度カメラを設置, 観測開始
								△ 宮崎県農業被害1万3000ヘクタール(宮崎県による)
	22:00過ぎ		●					鹿児島地方気象台: 鹿児島県, 霧島市へ活動状況を連絡
	夜	★						気象研究所と防災科学技術研究所によるだいち衛星画像(JAXA提供)の解析で直径500mの溶岩を確認 火砕流が地形に沿って3km 流下する危険
23:45						▲	都城市: 災害対策本部会議	
23:50						▲	高原町: 避難勧告発令(3地区507世帯1134人, 1/31 00:25 追加発令, 1地区の一部追加, 合計3+1地区, 513世帯1158人) 避難先は4ヶ所を指定 約610人が避難	
1月31日			●					気象研究所: 気象庁報道発表資料に「だいち」衛星画像解析結果を提供
	01:35		●					火口周辺警報発表(噴火警戒レベル3を切り替え, 警戒範囲2km→3km)
	01:40				■			内閣府: 情報連絡室を情報対策室に改組
						■		警察庁: 災害情報連絡室, 消防庁: 災害対策室, 防衛省: 災害対策連絡室, 文部科学省: 災害情報連絡室, 厚生労働省: 災害情報連絡室 設置
	03:00		●					宮崎地方気象台: 部外説明会(11機関16名) ~03:35
	03:00		●					鹿児島地方気象台: 部外説明会(12機関18名) ~03:35
	03:00		●					気象庁本庁, 福岡管区気象台: 報道資料配布
	04:00		●					解説資料(噴火警戒の補足, 衛星「だいち」により火口内に蓄積した溶岩を確認)
			●					宮崎地方気象台への支援(管区火山防災情報調整官)
						■		首相官邸危機管理センターに情報連絡室設置
							▲	宮崎県: 新燃岳災害対策本部会議を招集
	09:30						▲	えびの市: 災害警戒本部設置
10:00						▲	小林市: 災害対策本部設置	
10:00		●					宮崎地方気象台: 出張解説(宮崎県)	

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他	
1月31日						▲		鹿児島県知事現地視察 ※ 鹿児島県地方気象台長の説明なし(新燃岳対応等を考慮して中止)	
						▲		鹿児島県道104号(高千穂河原～新湯交差点), 同480号線(霧島ハイツ入口～高千穂河原)を通行禁止	
						▲		霧島市道(永池湯之野線) ペンション村入口～北側を通行禁止	
						▲		大浪池登山禁止措置, 大浪池登山口2ヶ所封鎖に伴う看板の更新	
	午前		●					霧島山(新燃岳)の観測強化についての考え方とりまとめ(地震火山部)	
			●					防衛省支援業務による機上観測開始	
	12:30		●					鹿児島県地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測(溶岩ドーム直径500m)	
	15:00						▲	霧島山火山対策連絡会議(於: 都城市) 宮崎県, 周辺4市町, 管区火山防災情報調整官, 宮崎県地方気象台, 宮崎河川国道事務所, 陸上自衛隊, 周辺3警察署, 広域消防組合	
	16:00		●					解説情報第16号(直径500mの溶岩ドームを確認)	
	17:00		●					福岡管区気象台: 報道資料配布	
17:00		●					鹿児島県地方気象台: 部外説明会(16機関32名) ~17:40		
18:40		●					解説資料(ヘリ観測結果)		
2月1日	07:54	★						爆発的噴火(4回目) 爆発地震3770μ m/s, 空振458Pa(今回の活動で最大の空振), 噴煙2000m, 噴石3.2km 空振により霧島市で窓ガラス等破損	
						▲		霧島市: 避難所を開設 一時6世帯10人が自主避難 正午までに帰宅	
						▲		鹿児島県道1号線を温泉街からえびの高原まで通行止め	
							△	4回目の爆発的噴火により病院の窓ガラスが割れ, 入院中の92歳患者が怪我 小中3校で窓ガラス破損	
	08:00				■			大雪等及び新燃岳噴火に関する関係閣僚会議	
	08:15		●					降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)	
							▲	高原町: 狭野小学校(児童56人)を当面閉鎖 高原小学校に間借りして授業を再開	
	08:40		●					解説情報第17号(非常に強い空振)	
	09:00		●					宮崎・鹿児島県地方気象台: 被害及び噴石・降灰等調査(JMA-MOT)	
	09:05		●					降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)	
	09:15		●					鹿児島県地方気象台: 鹿児島県防災ヘリによる機上観測(JMA-MOT)	
	10:00						▲	霧島山噴火災害対策連絡会議(於: 鹿児島県庁) 鹿児島県, 霧島市, 鹿児島県地方気象台, 自衛隊等 ~11:30	
	11:20		●					火口周辺警報発表(噴火警戒レベル3を切り替え, 警戒範囲拡大: 噴石3km→4km, 火砕流3km)	
			★						大浪池のカメラ(鹿児島県)で溶岩ドーム中央部が火口縁の高さ程度になるのを確認
						□			国交省: 霧島山(新燃岳)土砂災害対策現地連絡会
	13:00		●						福岡管区気象台: 報道資料配布
	13:00		●						宮崎地方気象台: 部外説明会(9機関13名) ~13:35
	13:00		●						鹿児島県地方気象台: 部外説明会(17機関39名) ~13:30
	13:20		●						気象庁本庁: 共同取材対応(火山課長)
	16:00		●						降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)
	16:30		●						解説情報第18号(ヘリ観測結果, 3.2kmに大きな噴石)
	16:30		●						鹿児島県地方気象台: 部外説明会(14機関30名) ~17:25
	18:30		●						解説資料(現地調査結果(JMA-MOT), 降灰や噴石に注意)
21:00		●						降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)	
23:19		★						爆発的噴火(5回目) 爆発地震3540μ m/s, 空振186Pa, 噴煙2000m以上, 噴石不明	
23:50		●						降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)	
		★						GPS観測では, 1/26からのマグマ噴火や火口への溶岩の噴出等により, これまでの伸びが反転して縮む変化となる。また, 傾斜計でも山体沈降を示した。	
2月2日	03:00		●					降灰予報発表(噴火継続: 鹿児島県, 宮崎県, 高知県)	
	05:25		★					爆発的噴火(6回目) 爆発地震3410μ m/s, 空振300Pa, 噴煙2000m以上, 噴石不明	
	05:50		●					降灰予報発表(噴火継続: 鹿児島県, 宮崎県, 高知県)	
	07:30		●					福岡管区気象台: 九州地方整備局ヘリによる機上観測(JMA-MOT)	

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
2月2日	09:00		●					降灰予報発表(噴火継続:鹿児島県, 宮崎県)
	09:30		●					解説情報第19号(爆発的噴火の状況)
	09:30		●					鹿児島地方気象台: 現地調査3組派遣
	09:30					□		九州防災連絡会幹事会(コア会議)(於:九州地方整備局) 福岡管区気象台, 九州運輸局, 九州地方測量部 ~10:00
	10:47	★						爆発的噴火(7回目) 爆発地震1500μ m/s, 空振87Pa, 噴煙500m以上, 噴石不明
	11:15		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)
	13:00		●					宮崎地方気象台: 高原町へ活動状況説明(於:高原町役場)
	13:30					□	▲	霧島関連土砂打合せ(於:宮崎県庁) 県, 宮崎河川国道事務所, 宮崎地方気象台
	15:10		●					降灰予報発表(噴火継続:鹿児島県, 宮崎県)
	15:53	★						爆発的噴火(8回目) 爆発地震5310μ m/s, 空振72Pa, 噴煙3000m, 噴石1km
	16:20		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)
	16:35		●					解説情報第20号(爆発的噴火, 大きな噴石1km)
	21:00		●					解説資料(空振に関する参考資料)
	21:20		●					降灰予報発表(噴火継続:鹿児島県, 宮崎県)
						▲	霧島市: 10世帯に避難を呼びかけ 3世帯4人が避難	
						▲	霧島市災害警戒本部「2/1 07:54の爆発的噴火に伴う空振により99ヶ所284枚の窓ガラスに破損, 外壁にひび」	
						△	内閣府発表: 今回の噴火で重傷1人, 軽傷2人	
2月3日	08:09	★						爆発的噴火(9回目) 爆発地震960μ m/s, 空振26Pa, 噴煙1500m, 噴石不明
	09:15		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)
	10:30		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測(溶岩ドーム直径600m)
	11:00		●	◎				火山噴火予知連絡会拡大幹事会(活動状況の検討や総合観測班の設置など) ~15:00
				●				気象研究所: 火山噴火予知連絡会拡大幹事会に資料を提出 ・気象レーダーで観測された2011年霧島山噴火に伴う噴煙エコー ・1月30日から2月2日の新燃岳噴煙活動状況(現地目視観測) ・霧島山(新燃岳)の火山活動について(衛星データの解析)
			●	◎				霧島山(新燃岳)総合観測班の設置 (火山噴火予知連絡会拡大幹事会で決定)
	12:40		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)
	15:00					□	▲	霧島火山防災連絡会(コア会議)(於:小林土木事務所) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 宮崎・鹿児島地方気象台等
	15:20		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)
	16:00		●	◎				火山噴火予知連絡会拡大幹事会見解発表「活発な噴火活動が続いており, 当分の間は, 現在と同程度の溶岩を吹き飛ばす爆発的な噴火を繰り返すと考えられます。」
	16:00		●					解説情報第21号(予知連拡大幹事会見解)
	16:50		●					解説情報第22号(溶岩600m変わらず)
	17:00		●					鹿児島地方気象台: 予知連拡大幹事会見解の自治体(県知事)説明 ~17:30
	18:05		●					降灰予報発表(宮崎県, 鹿児島県)
19:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)	
21:25		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)	
						△	降灰による宮崎県農業被害1億5200万円(宮崎県による)	
2月4日					■			霧島山(新燃岳)の噴火活動に関する関係閣僚会議
					■			政府支援チーム 週明けに派遣されることが決定
						▲		新燃岳降灰対策に関する球磨地域情報連絡会議(於:熊本県球磨地域振興局) 市町村, 熊本地方気象台等
							△	高原町で校庭の灰除去開始
	09:42	★						噴火 微動290μ m/s, 空振16Pa, 噴煙3000m 火口内の溶岩の蓄積量に大きな変化なし
10:00		●					宮崎地方気象台: 予知連拡大幹事会見解要旨説明(高原町, えびの市)	
10:10		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)	

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
2月4日	10:30		●					鹿児島地方気象台：予知連拡大幹事会見解の自治体(霧島市長)説明、霧島市長会見立会
	10:30		●					鹿児島地方気象台：鹿児島県防災ヘリによる機上観測
	11:30		●					宮崎地方気象台：予知連拡大幹事会見解の自治体説明(高原町(町長等3名))～12:30
	14:00		●					宮崎地方気象台：予知連拡大幹事会見解の自治体説明(えびの市)～14:40
	15:05		●					降灰予報発表(噴火継続：鹿児島県、宮崎県、高知県)
	16:00		●					解説情報第23号(爆発なし、溶岩変わらず)
	16:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
	16:30		●					霧島山(新燃岳)噴火に伴う土砂災害に関する緊急調査結果の報告会(於：宮崎県庁)本庁土砂災害気象官、宮崎地方気象台、九州地方整備局、県市～18:00
	16:44		●					宮崎地方気象台：霧島山(新燃岳)周辺の雨に関する宮崎県気象情報第1号(文章情報)発表 ※以下、「雨に関する気象情報」とする
2月5日	11:20		●					宮崎地方気象台：県砂防担当と気象情報に関する打合せ(於：宮崎県庁)
	13:40		●					降灰予報発表(鹿児島県、宮崎県)
	15:00		●					宮崎地方気象台：火山業務用TV会議システム運用開始
	16:00		●					降灰予報発表(噴火継続：鹿児島県、宮崎県)
	17:00					▲		避難勧告大半解除、3地域の一部で8km以内に住む27世帯73人に
2月6日	03:16	★						九州地方整備局：渓流35ヶ所土石流予想 1時間4mmでも発生
	03:45		●					噴火 微動249μ m/s、空振15Pa、噴煙2000m以上
			●					降灰予報発表(鹿児島県、宮崎県)
			●					鹿児島地方気象台への支援(各火山センターから職員派遣)～4/15
			●					宮崎地方気象台：映像システムの設置・開設(カメラ映像4画面)
	09:10		●					降灰予報発表(噴火継続：鹿児島県、宮崎県)
	16:00		●					解説情報第25号(爆発なし)
18:40		●					降灰予報発表(鹿児島県、宮崎県)	
21:00		●					降灰予報発表(噴火継続：鹿児島県、宮崎県)	
2月7日	06:07	★						噴火 微動1314μ m/s、空振16Pa、噴煙1500m
	10:30		●					鹿児島地方気象台：海上自衛隊ヘリによる機上観測
	13:30				■			霧島山(新燃岳)噴火に関する政府支援チーム 宮崎県庁へ派遣(本庁火山対策官他)～3/11
	16:10		●					解説情報第26号(爆発なし、溶岩変わらず)
	16:15		●					解説資料(ヘリ観測結果)
	16:30	★						1/26からの連続噴火終了。この間、噴煙高度の最高は3000mで、降灰は東側に分布
	17:45		●					解説情報第27号(噴火終了の解説)
	18:09	★						噴火 微動71μ m/s、空振なし、噴煙1200m
2月8日					□			九州地方整備局：土石流に備え砂防ダムに溜まった土砂を取り除く作業を本格的に開始
	09:30		●					TV会議システムによる官署間の情報共有開始(本庁、福岡管区気象台、宮崎地方気象台、鹿児島地方気象台)
	15:00		●	◎				霧島山(新燃岳)総合観測班現地事務所を開設(霧島市霧島総合支所内、2名体制)
	15:07		●					宮崎地方気象台：雨に関する気象情報第1号(文章情報)発表
	15:30		●					宮崎地方気象台：「新燃岳関連の土石流災害の警戒避難対策」に関する宮崎県砂防課との打合せ(於：宮崎県庁)
	16:00		●					解説情報第28号(爆発なし)
			★					有色噴煙一時止まり、火山灰の放出は断続的になる
					■		農作物被害に緊急支援実施(農水省)	
2月9日						△		宮崎県、噴火被害2億円超す(宮崎県による)
	09:00		●					福岡管区気象台：九州地方整備局ヘリによる機上観測
	11:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県)
	12:50				□			政府支援チーム(越智参事官他5名)：宮崎地方気象台来台

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
2月9日	15:00				□			土石流に関する情報案について説明(宮崎県,九州地方整備局,政府支援チーム,宮崎地方気象台)(於:都城市役所,高原町役場)
	16:00		●					解説情報第29号(爆発なし)
	16:00		●					気象庁本庁:地震火山定例会見(気象庁,国土地理院)
	16:22		●					宮崎地方気象台:雨に関する気象情報第1号(文章情報)発表
	16:30		●					解説資料(ヘリ観測結果)
					■			降灰対策に11億円 農水省 営農継続を支援
2月10日	08:56		●					宮崎地方気象台:雨に関する気象情報第2号(文章情報)発表
	11:00		●					「新燃関連の土石流災害の警戒避難対策」報道発表(於:宮崎県庁) 本庁土砂災害気象官,宮崎地方気象台,宮崎県
			●					気象研究所:科学技術振興調整費「平成23年霧島山新燃岳噴火に関する緊急調査研究」(以下,「新燃岳緊急研究」)に他機関と共に参画。噴煙の詳細観測,気象レーダーを用いた噴煙高度観測,火山灰輸送の数値シミュレーションの課題を担当
	13:50		●					宮崎地方気象台:自動降灰計設置場所許可について宮崎県に説明
	16:00		●					解説情報第30号(爆発なし)
	16:00		●					宮崎地方気象台:雨に関する気象情報第3号(図情報)発表
							▲	高原町:土石流避難基準発表(4mm/hが継続または総雨量20mm以上)
	19:00		●					宮崎地方気象台:雨に関する気象情報第4号(図情報)発表
	19:00					▲		都城市:避難準備情報発令(土石流,1649世帯3544人)(2/11 00:00 全解除)
2月11日					□			松本防災担当大臣の霧島山(新燃岳)の噴火に係る現地調査(~2/12)
	11:36	★						爆発的噴火(10回目) 爆発地震3410μ m/s,空振244Pa,噴煙2500m,噴石不明
		★						この頃から4月中旬頃まで,噴火(爆発的噴火を含む)の発生前後にBH型地震が多発することがあった。また,傾斜計でも噴火の数時間前から山体が膨張し,噴火後元に戻った。
	12:05		●					降灰予報発表(鹿児島県,宮崎県)
	17:10		●					解説情報第31号(爆発的噴火)
2月12日	08:30		●					宮崎地方気象台:松本防災担当大臣視察対応
	16:00		●					解説情報第32号(爆発なし)
2月13日	07:55		●					福岡管区気象台:九州地方整備局ヘリによる機上観測
	12:00		●					宮崎地方気象台,雨に関する気象情報第1号(図情報)発表
	12:00		●					鹿児島地方気象台:SO2観測(検出できず)
	16:00		●					解説情報第33号(爆発なし)
	16:10		●					解説資料(ヘリ観測結果)
	17:23						▲	都城市:避難準備情報発令(土石流,1148世帯2523人)(2/14 20:04 全解除)
	21:50		●					宮崎地方気象台:雨に関する気象情報第2号(図情報)発表
2月14日	02:10		●					宮崎地方気象台:雨に関する気象情報第3号(図情報)発表
						▲		都城市:土石流の恐れで避難準備情報
	05:07	★						爆発的噴火(11回目) 爆発地震16520μ m/s,空振332Pa,噴煙不明,噴石不明,小さな噴石(直径約4cm)が火口の北東側に分布し約14km付近に降下
							△	11回目の爆発的噴火により霧島SAに噴石,駐車中の車の後部ガラス破損 自動車道一時通行止め
	05:40		●					降灰予報発表(鹿児島県,宮崎県,大分県,高知県,愛媛県)
							▲	高原町:狭野小学校で授業再開(高原小で間借りしていた)
	11:15		●					宮崎地方気象台:噴石被害調査(於:小林市)
	13:00		●			□	▲	警戒避難基準雨量打ち合わせ(於:都城市) 政府支援チーム,宮崎県,高原町,都城市,宮崎地方気象台
	13:30		●					宮崎地方気象台:警戒避難雨量基準打合せ(於:都城市役所)
	16:00		●					解説情報第34号(爆発的噴火)
	20:15		●					解説資料(05:07爆発的噴火,被害状況)
2月15日	13:00		●	◎				第118回火山噴火予知連絡会

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
2月15日			●					気象研究所：第118回火山噴火予知連絡会に資料を提出 ・ALOS/だいちから観測された霧島山新燃岳噴火 ・新燃岳噴煙活動状況(現地目視観測による) ・気象レーダーで観測された2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴う噴煙エコー ・2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴う降灰予報の予備検証 ・霧島山新燃岳噴火に伴い実施した降灰連続サンプリング調査について ・霧島新燃岳の地殻変動(GPS基線解析)
	16:00		●					解説情報第35号(爆発なし)
	18:30		●	◎				第118回火山噴火予知連絡会検討結果発表「引き続き爆発的噴火は続くと思われませんが、新燃岳へ上昇するマグマの量は現在は低下しており、多量の火山灰等を放出するような噴火の可能性は低くなっています。しかし多量のマグマが再上昇すれば、噴火活動が再び活発化する可能性があります。」
	18:30		●					解説情報第36号(第118回予知連検討結果)
	18:30		●					宮崎地方気象台：予知連検討結果の自治体説明(高原町にFAX)
	19:30					▲		高原町：避難勧告全面解除(6.5～8km, 27世帯73人)
2月16日	07:55		●					福岡管区気象台：九州地方整備局ヘリによる機上観測(雲のため不明)
	09:30		●					鹿児島地方気象台：予知連検討結果について出張解説(鹿児島県09:30～、曾於市10:30～、湧水町13:30～)
	11:30		●					宮崎地方気象台：雨に関する気象情報第1号(凶情報)発表
	13:30		●					鹿児島地方気象台：霧島市住民説明会(牧園地区13:30～、霧島地区18:00～)
	14:30		●					宮崎地方気象台：予知連検討結果の説明(宮崎県)
	16:00		●					解説情報第37号(爆発なし)
	22:00		●					宮崎地方気象台：雨に関する気象情報第2号(凶情報)発表
	22:00					▲		都城市：避難準備情報発表(土石流)
2月17日	06:00		●					宮崎地方気象台：雨に関する気象情報第3号(凶情報)発表
	10:30					▲		高原町：避難準備情報発令(99世帯214人, 1事業所34人)(21:00解除)
	11:00					▲		都城市：避難勧告発令(1148世帯2523人)(21:00解除)
	16:00		●					解説情報第38号(爆発なし)
	16:00		●					宮崎地方気象台：雨に関する気象情報第4号(凶情報)発表
2月18日			●					気象研究所：気象庁観測部に対し、新燃岳噴火時の鹿児島空港ドップラーレーダーのデータ提供を依頼(以後、随時データ提供依頼を行う)
	13:00		●					鹿児島地方気象台：曾於市、湧水町へ活動状況を説明
	13:30				□			高原町派遣の政府支援チーム・中村土砂災害気象官：宮崎地方気象台来台
	14:30		●					鹿児島地方気象台：陸上自衛隊ヘリによる機上観測
	16:00		●					解説情報第39号(爆発なし)
	18:16	★						爆発的噴火(12回目) 爆発地震2480μ m/s, 空振31Pa, 噴煙3000m, 噴石1km
	18:40		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)
19:30		●					解説資料(ヘリ観測結果)	
2月19日							△	文部科学省：緊急研究に3800万円(10大学対象)
2月20日	13:00		●		□			福岡管区気象台、宮崎・鹿児島地方気象台、政府支援チーム：京都大学石原教授及び鹿児島大学小林教授と噴火シナリオに関する打ち合わせ(於：京都大学桜島観測所、～15:30)
2月21日	09:40		●					宮崎地方気象台：アメダス臨時観測点設置・調整の自治体説明(宮崎県庁、都城市役所、高原町役場)
	10:30		●					鹿児島地方気象台：陸上自衛隊ヘリによる機上観測
	16:00		●					解説情報第40号(2/18爆発的噴火)
	16:00		●					福岡管区気象台：報道発表 霧島山(新燃岳)の噴火活動に伴う観測体制の強化(アメダス臨時観測点3点設置)について
	16:00		●					宮崎地方気象台：報道発表(アメダス臨時観測点設置について)
	16:00		●					鹿児島地方気象台：報道資料配布(アメダス臨時観測点設置について)
17:00		●					解説資料(ヘリ観測結果, 溶岩に変化なし, 溶岩の表面に亀裂)	
2月22日	09:00		●					宮崎地方気象台：アメダス臨時観測点設置・調整(於：都城市山田総合支所、高原町役場)

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
2月22日	11:00		●					宮崎地方気象台: アメダス臨時雨量計(都城山田)運用開始
	11:00		●					鹿児島地方気象台: アメダス臨時雨量計(霧島市牧園)運用開始
	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均30t/d, 参考値)
	13:30				□	▲		第1回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議(於: 都城ロイヤルホテル) 政府支援チーム, 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 2県各市町, 本庁火山課長, 管区火山防災情報調整官, 宮崎・鹿児島地方気象台長等 150人
	14:00		●					福岡空港地域協議会に対する説明会(福岡管区気象台, ヘリ観測の協力依頼)
	16:00		●					宮崎地方気象台: アメダス臨時雨量計(高原)運用開始
2月23日	07:45		●					福岡管区気象台: 九州地方整備局ヘリによる機上観測(JMA-MOT, 雲のため不明)
	16:30			◎		▲		都城市長と藤井予知連会長の懇談(当日18時から予定されていた住民説明会が雨で中止となった代わりに, 宮崎地方気象台長同席)
2月24日	03:38	★						噴火 微動214μ m/s, 空振0.4Pa, 噴煙600m以上
	13:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(検出できず)
	13:30				□	▲		第2回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議(於: 高原町総合保健福祉センター) 気象庁からは福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席 ~15:30
	19:00		●	◎		▲		高原町住民説明会(於: 高原町総合保健福祉センター) 藤井予知連会長, 池谷火山防災エキスパート, 宮崎地方気象台長
2月25日					■			関係省庁連絡会議(於: 内閣府)
					■			活動火山対策特別措置法に基づく避難施設緊急整備地域に高原町を指定, 降灰防除地域に都城市・日南市・小林市・三股町・高原町を指定
	10:30		●					鹿児島地方気象台: 陸上自衛隊ヘリによる機上観測
	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均600t/d)
	15:00					▲		高原町, 都城市: 土石流避難基準見直し(4mm/h が継続または総雨量20mm 以上)
	16:00		●					解説情報第41号(2/24噴火)
	17:50		●					解説資料(ヘリ観測結果)
2月27日	11:30		●					宮崎地方気象台: 降灰に伴う土砂災害対応に係る市町への職員派遣(都城市と高原町に各1名)(2/28 05:00 派遣終了)
2月28日	07:33	★						噴火した模様
	16:00		●					解説情報第42号(07:33の噴火)
	17:00		●					本庁機動班: 夷守岳西(傾斜計, 地震計, 空振計)設置 観測開始
	17:08	★						噴火 微動33μ m/s, 空振1.3Pa, 噴煙300m
3月1日			●					気象庁観測部から気象研究所へ, 新燃岳噴火時の鹿児島空港ドップラーレーダーのデータが提供される(以後, 随時データ提供を受ける)
					□			九州地方整備局: 「土石流災害に対する避難のための参考となる雨量基準」の見直し(4mm/h→10mm/h)
						▲		宮崎県: 高原町と都城市に災害救助法適用を決定
	12:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(検出できず)
	13:30				□	▲		第3回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議(於: 霧島市国分シビックセンター) 気象庁からは管区火山防災情報調整官, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席
	14:00		●					観測体制強化の取材対応(於: 栗野岳西) 本庁職員+管区業務課, TV5社+新聞1社
	17:00		●					本庁機動班: 栗野岳西(傾斜計, 地震計, 空振計)設置 観測開始
	19:23	★						爆発的噴火(13回目) 爆発地震2490μ m/s, 空振70Pa, 噴煙不明, 噴石不明 ※ 今回の活動で最後の爆発的噴火
19:40		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)	
21:15		●					降灰予報発表(噴火継続: 鹿児島県, 宮崎県)	
3月2日	10:30		●					福岡管区気象台: 九州地方整備局ヘリによる機上観測(JMA-MOT)
	12:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均1300t/d)
	16:00		●					解説情報第43号(3/1爆発的噴火)
	17:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
3月3日	13:30				□	▲		第4回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議(於: 都城市中央公民館) 気象庁からは管区火山防災情報調整官, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
3月3日	15:30		●					宮崎地方気象台、管区火山防災情報調整官：噴火シナリオ(案)等の説明(於：都城市役所)～16:20
			●					気象研究所：「地震及び火山噴火予知のための観測研究計画」平成22年度成果報告シンポジウム(～3/4)に参加し、気象研究所における新燃岳噴火対応について報告
			●					気象研究所：気象研究所HPにおいて新燃岳噴火についての最新の研究成果を公開(以後、随時更新)
	18:08	★						噴火 微動141μ m/s、空振5.5Pa、噴煙1500m以上
3月4日	10:30		●					宮崎地方気象台、管区火山防災情報調整官：噴火シナリオ(案)等の説明(高原町：10:30～11:40、小林市：13:00～14:00、えびの市：15:00～16:30)
	11:20		●					鹿児島地方気象台：航空自衛隊ヘリによる機上観測
	16:00		●					解説情報第44号(3/3噴火、傾斜変動)
	20:20		●					解説資料(ヘリ観測結果、傾斜変動、回数表)
3月6日					□			東内閣府副大臣の霧島山(新燃岳)の噴火に係る現地調査(～3/7) ※ 気象台対応なし
3月7日	10:45		●					鹿児島地方気象台：航空自衛隊ヘリによる機上観測
					□			九州地方整備局：報道発表(新燃岳南斜面でごく小規模な土石流発生、長さ数100m、幅数m、居住地から遠い)
	16:00		●					解説情報第45号(噴火なし)
	17:00					▲		高原町：「土石流災害に対する避難のための参考となる雨量基準」の見直し(先行雨量40mmを追加)
	18:00		●					解説資料(ヘリ観測結果、回数グラフ)
3月8日	02:50	★						噴火 微動122μ m/s、空振6.4Pa、噴煙1000m
	11:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(平均300t/d)
	14:00		●					宮崎地方気象台：本庁地震火山定例会見(16時～)の内容事前説明(於：小林市役所) 県・小林市・高原町・えびの市に説明、警察等も参加
	14:00		●					鹿児島地方気象台：自治体説明(鹿児島県、霧島市、曾於市へFAXと説明)
3月9日	08:00		●					福岡管区気象台：九州地方整備局ヘリによる機上観測(JMA-MOT、雲のため不明)
	13:30		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県)
3月10日	12:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(平均500t/d)
	13:30				□	▲		第5回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議(於：高原町総合保健福祉センター) 気象庁からは管区火山防災情報調整官、宮崎・鹿児島地方気象台長等が出席 政府支援チーム等が作成したガイドラインや計画を了承 ～15:40
	19:30		●					宮崎地方気象台：小林市住民説明会(第1回)(於：小林市南部いろり村) 60名程度～20:50
3月11日	10:00		●					鹿児島地方気象台：航空自衛隊ヘリによる機上観測
	12:00		●					鹿児島地方気象台：現地調査(新湯から可視カメラ、熱映像カメラ)
					□			政府支援チーム活動終了(以後、現地連絡調整班が業務継続)
	14:46						△	東北地方太平洋沖地震(M9.0)発生
	16:00		●					解説情報第46号(3/8噴火)
	17:10		●					解説資料(ヘリ観測結果、回数グラフ)
19:30		●					宮崎地方気象台：小林市住民説明会(第2回)(於：大王公民館) 25名程度～21:00	
3月13日	17:45	★						噴火 微動161μ m/s、空振7.2Pa、噴煙4000m 小さな噴石が9kmまで降下したが、2月上旬までの最盛期に比べて規模や頻度は低下した状態
	18:15		●					降灰予報発表(鹿児島県、宮崎県)
			●					宮崎・鹿児島・熊本地方気象台：降灰聞き取り調査
	19:20		●					解説情報第47号(傾斜変動)
3月14日	09:00		●					鹿児島地方気象台：現地調査2名派遣
	16:00		●					解説情報第48号(3/13噴火、降灰分布)
	19:00		●					解説資料(降灰分布、回数グラフ、傾斜変動)
3月15日	13:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(平均500t/d)
	17:00		●					本庁機動班：野々湯(2周波GPS)設置、観測開始
3月16日	13:30		●					宮崎地方気象台：高原町長訪問(雨量予測と気象情報について説明)

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
3月16日	15:00		●					宮崎地方気象台：都城市長訪問(雨量予測と気象情報について説明)
	17:00		●					本庁機動班：夷守林道(2周波GPS)設置、観測開始(1周波受信機交換)
3月17日	13:00		●					鹿児島地方気象台：SO ₂ 観測(平均200t/d)
3月18日	13:00		●					鹿児島地方気象台：SO ₂ 観測(平均200t/d)
	16:00		●					解説情報第49号(噴火なし)
3月20日	14:30		●					宮崎地方気象台：降灰に伴う土砂災害対応に係る市町への職員派遣(都城市と高原町に各2名、21:30派遣終了)
3月22日	11:45		●					鹿児島地方気象台：海上自衛隊ヘリによる機上観測
	13:00		●	◎				第119回火山噴火予知連絡会
			●					気象研究所：第119回火山噴火予知連絡会に資料を提出 ・気象レーダーで観測された2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴うエコー ・ALOS/だいちから観測された霧島山新燃岳噴火-2 ・霧島山(新燃岳)GPS解析
	16:20		●					鹿児島地方気象台：鹿児島県、霧島市へ活動状況を連絡
	17:00		●	◎				第119回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳は間欠的に噴火が発生しているものの最盛期の活動に比べ低下した状態で推移しています。一方、新燃岳の北西数kmの地下深くのマグマだまりへのマグマの供給は続いており、また、マグマだまりから新燃岳へのマグマの上昇は断続的に続いていと推定され、噴火活動は今後も続くと考えられます。」
	17:00		●					火口周辺警報発表(噴火警戒レベル3を切り替え、警戒範囲4km→3km)
	17:00		●					解説情報第50号(第119回予知連絡検討結果)
	18:00		●					鹿児島地方気象台：部外説明会(9機関12名)
	18:30		●					解説資料(警報の補足、ヘリ観測結果)
						▲		鹿児島県道1号線・408号線、霧島市道永池湯の野線 通行止め解除
3月23日	08:23	★						噴火 微動92μ m/s、空振1.4Pa、噴煙1000m
	12:00		●					鹿児島地方気象台：現地調査(新湯から可視カメラ、熱映像カメラ)、SO ₂ 観測(検出できず)
3月25日	11:00		●					本庁機動班：高原西麓(遠望カメラ、赤外線カメラ)設置 観測開始
	16:00		●					本庁機動班：御池(自動降灰計)設置、観測開始
	16:00		●					解説情報第51号(3/23噴火、傾斜変動、溶岩変わらず)
3月26日	16:00		●					本庁機動班：皇子原(自動降灰計)設置、観測開始
3月27日	14:00		●					本庁機動班：八久保(遠望カメラ、赤外線カメラ)設置 観測開始
	16:00		●					本庁機動班：夏尾(自動降灰計)設置、観測開始
3月28日	10:00		●					鹿児島地方気象台：SO ₂ 観測(検出できず)
	16:15		●					解説情報第52号(噴火なし、傾斜変動)
3月29日	03:33	★						噴火 微動17μ m/s、空振0.1Pa、噴煙500m
	10:30		●					鹿児島地方気象台：陸上自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
	13:30		●					宮崎地方気象台：都城市住民説明会(於：都城市夏尾地区) 250名程度
	16:00		●					解説情報第53号(3/29噴火、傾斜変動)
3月30日	12:00		●					鹿児島地方気象台：SO ₂ 観測(平均200t/d)
	14:00					▲		霧島連山利用対策連絡会議(於：えびの市) 宮崎県、鹿児島県、2県各市町、鹿児島地方気象台(連絡会議メンバーではないが要請により出席) ～15:40
			●					気象研究所において「新燃岳緊急研究」サブ課題2の第1回研究打ち合わせを開催(参加：気象研、防災科研、東大地震研)
3月31日						▲		鹿児島県：災害警戒本部から情報連絡体制に変更
4月1日	16:00		●					解説情報第54号(3/29噴火、ガス観測)
						▲		高原町：FM放送局「たかはるさいがいFM」を開局(町民向けに火山、災害情報などを提供)
4月2日	13:00		●					鹿児島地方気象台：SO ₂ 観測(平均200t/d)
4月3日	08:41	★						噴火 微動136μ m/s、空振2.7Pa、噴煙3000m、噴石600m
	09:10		●					降灰予報発表(鹿児島県、宮崎県)
	16:10		●					解説資料(4/3噴火、降灰調査結果、回数グラフ、傾斜変動)

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
4月4日	13:00		●					鹿児島地方気象台：現地調査(韓国岳から可視カメラ, 熱映像カメラ)
	16:00		●					解説情報第55号(4/3噴火, 傾斜変動, ガス観測)
4月6日	14:00		●					鹿児島地方気象台：現地調査(新湯から可視カメラ, 熱映像カメラ)
4月8日	16:00		●					解説情報第56号(噴火なし, 傾斜変動)
4月9日	01:06	★						噴火 微動69μ m/s, 空振0.7Pa, 噴煙不明
4月11日	16:00		●					解説情報第57号(4/9噴火, 降灰分布, 傾斜変動)
4月12日	13:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県)
	17:00		●					宮崎地方気象台：空振に関するお知らせ(桜島の空振によるものである旨発表, 地元報道・関係機関・周辺自治体に送付)
4月13日	13:30		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(霧島市)開始
4月15日	16:00		●					解説情報第58号(噴火なし, 傾斜変動)
4月18日	13:30				□	▲		第6回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議に向けた調整会議(於：都城市役所) 気象庁からは福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席
	16:00		●					解説情報第59号(噴火なし, 傾斜変動)
	19:22	★						噴火 微動65μ m/s, 空振3.3Pa, 噴煙2000m, 噴石1km, 小さな噴石9km
	19:45		●					降灰予報発表(鹿児島県, 宮崎県)
	20:50		●					解説情報第60号(噴石1km, 傾斜変動)
4月19日	19:30		●					解説資料(4/18噴火, 現地調査, 回数グラフ, 傾斜変動)
4月20日	16:00		●					本庁機動班：矢岳登山口(傾斜計, 地震計, 空振計)設置 観測開始
4月21日	11:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(平均100t/d, 参考値)
4月22日	16:00		●					解説情報第61号(4/18噴火, 降灰分布)
4月25日	13:30				□	▲		第6回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議(於：霧島市国分シビックセンター) 気象庁からは本庁機動観測班長, 管区火山防災情報調整官, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席
	16:00		●					解説情報第62号(噴火なし, 傾斜変動)
4月26日	10:45		●					鹿児島地方気象台：航空自衛隊ヘリによる機上観測
	15:00		●					本庁機動班：噴石到達位置計測システムを福岡火山監視・情報センターに設置
	18:00		●					解説資料(ヘリ観測結果, 傾斜変動, 回数グラフ)
4月27日	07:30		●					宮崎地方気象台：雨に関する気象情報(07:30 第1号, 10:55 第2号, 落雷と降ひょうの気象情報や竜巻注意情報も発表)
	13:00					▲		都城市：避難準備情報発令
	13:50					▲		都城市：避難勧告発令(316世帯692人, 17:35全解除)
	16:00		●					本庁機動班：噴石到達位置計測システムを鹿児島地方気象台に設置
4月28日	08:30		●					福岡管区気象台：九州地方整備局ヘリによる機上観測(JMA-MOT)
			●	◎				予知連総合観測班現地事務所の霧島市霧島総合支所常駐を終了
			●			□	▲	宮崎河川国道事務所でのTV会議(宮崎地方気象台も定期参加, 都城市+高原町, 毎週火曜・金曜)
			●					気象研究所において「新燃岳緊急研究」サブ課題2の第2回研究打ち合わせを開催(参加：気象研, 防災科研, 東大地震研)
	16:00		●					解説情報第63号(噴火なし, 傾斜変動)
	17:50		●					解説資料(ヘリ観測結果, 傾斜変動)
5月2日	10:45		●					鹿児島地方気象台：航空自衛隊ヘリによる機上観測
	15:00		●					解説資料(ヘリ観測結果, 傾斜変動)
	16:00		●					解説情報第64号(噴火なし, 傾斜変動)
	17:00				□			九州地方整備局：土砂災害緊急情報(霧島山(新燃岳))第1号発表(基準/丘陵部21溪流:20mm/h, 高千穂峰東~南14溪流:15mm/h)
5月6日						▲		都城市：土石流避難基準見直し(丘陵部21溪流:20mm/h, 高千穂峰東~南14溪流:15mm/h)
						▲		高原町：土石流避難基準見直し(先行雨量40mm+15mm/h)
	16:00		●					解説情報第65号(噴火なし, 5/2ヘリ観測結果, 傾斜変動)
5月8日	08:40		●					宮崎地方気象台：新たな基準雨量で「雨に関する気象情報」を発表 ※市町へのフォローとして08:30頃に事前連絡と説明, 10:00に現象終了の説明

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
5月9日	16:00		●					解説情報第66号(噴火なし、傾斜変動なし)
5月10日	09:00		●					宮崎地方気象台：宮崎河川国道事務所TV会議を活用して気象解説(都城市、高原町)
5月11日			●	◎				予知連総合観測班現地事務所を臨時開設(規制区域内(危険区域A)での東大地震研の無人ヘリによる新燃岳近傍への観測機器設置対応、～6/1)
	11:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県)
5月12日	13:30		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(霧島市)
	14:30		●					鹿児島地方気象台長：霧島市長を訪問
5月13日	10:40		●					鹿児島地方気象台：陸上自衛隊ヘリによる機上観測
	11:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(平均200t/d)
	16:00		●					解説情報第67号(噴火なし)
	16:50		●					解説資料(ヘリ観測結果、傾斜変動)
5月16日	16:00		●				解説情報第68号(噴火なし)	
5月17日	10:45		●					鹿児島地方気象台：陸上自衛隊ヘリによる機上観測
	18:30		●					解説資料(ヘリ観測結果、傾斜変動、ガス観測)
5月19日			●			▲		韓国岳登山道等の規制解除に関する打合せ(於：えびの市) 管区火山防災情報調整官、鹿児島地方気象台、自然保護官、県市、鹿児島大学等 状況の共有が中心
	16:00		●					本庁機動班：溝辺(超高感度カメラ)撤去(遠望観測点増設に伴い)
5月20日			●					気象研究所：地球惑星科学連合2011年大会(～5/25)において研究報告 ・霧島山新燃岳噴火に伴う火山灰輸送の数値実験 ・気象レーダーにより観測された2011年霧島山(新燃岳)の噴煙エコー ・2011年霧島新燃岳噴火に伴う噴煙観測および降灰調査 ・「だいち」が捉えた2011霧島新燃岳の噴火経過
	16:00		●					解説情報第69号(噴火なし)
5月23日	11:00		●					宮崎地方気象台：出水期の支援打合せ(都城市、高原町)
	16:00		●					解説情報第70号(噴火なし)
5月26日						▲		鹿児島県総合防災訓練 噴石飛散を想定した訓練の実施
5月27日					□			松本防災担当大臣の霧島山(新燃岳)の火山防災に係る現地調査(～5/28) ※ 5/27 宮崎地方気象台次長対応、5/28 鹿児島地方気象台長対応、予知連総合観測班現地事務所も視察
	16:00		●					解説情報第71号(噴火なし)
5月30日	16:00		●					解説情報第72号(噴火なし)
5月31日	10:50		●					鹿児島地方気象台：海上自衛隊ヘリによる機上観測
	16:40		●					解説資料(ヘリ観測結果)
6月1日	09:00					▲		鹿児島県道480号線の規制解除(県道104号線は規制継続)
6月2日	13:30				□	▲		第7回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議(於：都城市コミュニティーセンター) 気象庁からは本庁火山対策官、管区火山防災情報調整官、宮崎・鹿児島地方気象台が出席 / 会議後打ち合わせ(次回から20名程度の会議に) / 会議外として警戒範囲(3km)について意見交換
6月3日	10:00		●					宮崎地方気象台：都城市防災会議にて新燃岳活動状況説明(於：都城市コミュニティーセンター)
	11:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(検出できず)
	16:00		●					解説情報第73号(噴火なし、5/31ヘリ観測結果)
6月6日					□			九州地方整備局：土砂災害緊急情報[霧島山(新燃岳)]第2号発表(基準変更：高千穂峰東～南14溪流についても15mm/h→20mm/h)
			●					宮崎地方気象台：九州地方整備局の基準見直しを受け、雨に関する気象情報の発表基準を20mm/hに変更
						▲		都城市：土石流避難基準見直し(15mm/h→20mm/h)
						▲		高原町：土石流避難基準見直し(15mm/h→20mm/h+先行雨量40mm→100mm)
	16:00		●					解説情報第74号(噴火なし)
6月7日	10:00		●					宮崎地方気象台：火山情報アンケート聞き取り調査(於：宮崎県危機管理課)
	13:00		●	◎				第120回火山噴火予知連絡会

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
6月7日			●					気象研究所：第120回火山噴火予知連絡会に資料を提出 ・気象レーダーで観測された2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴うエコー(第4報) ・霧島山(新燃岳)の地殻変動 ・「だいち」により観測された霧島山新燃岳山頂火口について
	18:30		●	◎				第120回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳の噴火活動は低下してきています。しかし、新燃岳の北西地下深くのマグマだまりには深部からのマグマの供給が続いており、マグマだまりから新燃岳へ多量のマグマが上昇すれば、噴火活動が再び活発化する可能性があります。」
	18:30		●					解説情報第75号(第120回予知連検討結果、警戒事項から火砕流を外す)
6月8日	08:00		●					宮崎地方気象台：火山情報アンケート聞き取り調査(於：都城市、高原町、小林市、えびの市)
			●					気象研究所において「新燃岳緊急研究」サブ課題2の第3回研究打ち合わせを開催(参加：気象研、防災科研、東大地震研、産総研)
6月9日	13:00		●					福岡管区気象台：SO ₂ 観測(平均400t/d)
	15:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(霧島市)
6月10日	16:00		●					解説情報第76号(噴火なし、傾斜変動、ガス観測)
6月13日	10:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県)
	16:00		●					解説情報第77号(噴火なし)
6月14日	10:35		●					鹿児島地方気象台：陸上自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
6月16日	09:00					▲		都城市：大雨による避難勧告(09:00 準備情報、09:10 勧告)
	09:35					▲		高原町：大雨による避難準備情報(99世帯214人＋1事業所)
	18:05	★						ごく小規模な噴火
6月17日	11:00		●					解説情報第78号(噴火、降灰、傾斜変動)
	16:10		●					解説情報第79号(噴火、降灰、傾斜変動)
6月18日			●					気象研究所：文部科学省における「新燃岳緊急研究」成果説明会において研究成果を報告
6月20日	16:00		●					解説情報第80号(噴火なし)
6月23日	20:33	★						ごく小規模な噴火
6月24日	10:00		●					鹿児島地方気象台：SO ₂ 観測(平均1400t/d)
	16:00		●					解説情報第81号(噴火、降灰、傾斜変動、ガス観測)
6月27日					□			九州地方整備局：土砂流出発表(6/25～26の降雨により高崎川流域で約26000立方メートルの土砂が流出)
	16:00		●					解説情報第82号(噴火なし)
6月28日	10:35		●					鹿児島地方気象台：航空自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
	11:00		●					宮崎・鹿児島地方気象台：気象台HPで新燃岳上空の風情報を提供開始
6月29日	10:27	★						噴火 噴煙1000m
			●					鹿児島地方気象台：現地調査2名派遣
	11:05		●					解説情報第83号(噴火)
	18:15		●					解説資料(降灰調査)
6月30日					□			九州地方整備局：土砂災害緊急情報[霧島山(新燃岳)]第3号発表(基準変更/丘陵部21溪流：都城市に土砂災害警戒情報が発令された時、高千穂峰東～南14溪流：20mm/h→35mm/h)
						▲		都城市：土石流避難基準見直し(20mm/h→35mm/h、土砂災害警戒情報が発表された時)
7月1日	10:00		●					宮崎地方気象台：雨に関する気象情報についての説明(都城市、高原町)
	16:00		●					解説情報第84号(噴火継続、降灰、傾斜変動)
7月4日	16:00		●					解説情報第85号(噴火、傾斜変動)
7月8日			●					規制区域内(危険区域A)立入りに係る部分のガイドライン見直し
	16:00		●					解説情報第86号(噴火なし、傾斜変動)
7月11日	11:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県、霧島市)
	16:00		●					解説情報第87号(噴火なし、傾斜変動)

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
7月13日			●	◎				予知連総合観測班現地事務所を臨時開設(規制区域内(危険区域A)での東大地震研新燃西観測点雷災復旧対応, ~7/16)
7月15日	10:30		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
	16:00		●					解説情報第88号(噴火なし, 傾斜変動)
7月19日	16:00		●					解説情報第89号(噴火なし)
7月21日	12:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均0t/d, 参考値)
	14:30				□	▲		霧島火山防災連絡会コアメンバー事務局会議(於: 都城市コミュニティーセンター) 本庁火山対策官, 管区火山防災情報調整官, 宮崎・鹿児島地方気象台, 県市町等
7月22日	11:30		●					鹿児島地方気象台: 陸上自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
	16:00		●					解説情報第90号(噴火なし)
7月25日	16:00		●					解説情報第91号(噴火なし)
					□	▲		高原町: 九州地方整備局と「大規模災害時の応援に関する協定」締結
7月26日							△	国民宿舎・みやま荘 営業再開 (西日本新聞)
7月28日			●					気象研究所: 総合科学技術会議有識者議員懇談会に「新燃岳緊急研究」の成果を報告 ・平成22年度科学技術振興調整費「重要政策課題への機動的対応の推進」課題(成果速報)
			●					気象研究所: 「平成23年霧島山新燃岳噴火に関する緊急調査研究」(成果速報)の冊子を刊行
7月29日	10:15		●					鹿児島地方気象台: 陸上自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
	16:00		●					解説情報第92号(噴火なし)
8月1日	16:00		●					解説情報第93号(噴火なし)
8月3日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均100t/d)
					□	▲		都城市: 九州地方整備局と「大規模災害時の応援に関する協定」締結
8月5日	16:00		●					解説情報第94号(噴火なし, 傾斜変動, ガス観測)
8月6日	09:41	★						ごく小規模な噴火
	11:40		●					解説情報第95号(噴火, 降灰, 傾斜変動)
8月8日	14:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
	16:00		●					解説情報第96号(噴火, 降灰, 傾斜変動)
8月9日	10:45		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
	10:50		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
8月11日	13:30		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(小林市, えびの市)
8月12日	10:20		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
	10:30		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町)
	16:00		●					解説情報第97号(噴火なし, 傾斜変動)
8月15日	16:00		●					解説情報第98号(噴火なし, 傾斜変動)
8月18日					□	▲		湧水町・えびの市: 九州地方整備局と「大規模災害時の応援に関する協定」締結
8月19日	16:00		●					解説情報第99号(噴火なし, 傾斜変動)
8月22日	16:00		●					解説情報第100号(噴火なし)
8月26日	16:00		●					解説情報第101号(噴火なし)
8月29日	12:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均100t/d)
	16:00		●					解説情報第102号(噴火なし)
8月30日	13:40		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
8月31日	02:43	★						噴火 微動79μ m/s, 空振0.9Pa, 噴煙500m (9/6 13:50まで継続)
	08:40		●					解説情報第103号(噴火, 降灰, 傾斜変動)
	18:30		●					鹿児島地方気象台: 現地調査3名派遣 解説資料(02:43小規模な噴火)
9月1日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均2000t/d)
9月2日			●					鹿児島地方気象台: 霧島市へ活動状況を説明
	13:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均2200t/d)
	16:00		●					解説情報第104号(噴火, 降灰, 傾斜変動, ガス観測)

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
9月5日	16:00		●					解説情報第105号(噴火継続, ガス観測)
9月6日	09:40		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
9月7日	06:00	★						噴火 微動1.6μ m/s, 空振なし, 噴煙300m 18:30終了 ※ 今回の活動で最後の噴火
	12:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均200t/d, 参考値)
9月9日			●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県, 霧島市)
	16:00		●					解説情報第106号(噴火, 傾斜変動)
9月12日	16:00		●					解説情報第107号(噴火なし)
9月13日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測
	17:30		●					解説資料(ヘリ観測結果)
9月15日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
9月16日	16:00		●					解説情報第108号(噴火なし, 9/13ヘリ観測結果)
9月20日	16:00		●					解説情報第109号(噴火なし)
9月22日	09:40		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測
	18:30		●					解説資料(ヘリ観測結果)
9月26日	16:00		●					解説情報第110号(噴火なし, 9/22ヘリ観測結果)
9月30日	16:00		●					解説情報第111号(噴火なし)
10月2日			●					気象研究所: 日本火山学会2011年秋季大会(～10/4)において研究報告 ・霧島山新燃岳噴火に伴う火山灰輸送の数値実験(その2) ・2011年霧島山新燃岳噴火前の山頂部地殻変動 ・重力データから推定される霧島火山地域の地下密度構造
10月3日	16:00		●					解説情報第112号(噴火なし) これ以降, 10/7, 11, 14, 17, 21, 24, 28, 31に第113～121号を発表
10月7日	10:25		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
	17:20		●					解説資料(ヘリ観測結果)
10月11日	13:00		●	◎				第121回火山噴火予知連絡会 気象研究所: 第121回火山噴火予知連絡会に資料を提出 ・2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴う噴煙エコーの検知状況(第5報) ・霧島山(新燃岳)の地殻変動
	18:30		●	◎				第121回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳では, 間欠的に噴火が発生しています。新燃岳の北西地下深くのマグマだまりには深部からのマグマの供給が続いており, 今後噴火活動が再び活発化する可能性があります。」
	18:30		●					解説情報第115号(第121回火山噴火予知連絡会検討結果)
						■		防災科学技術研究所: 「平成23年霧島山新燃岳噴火に関する緊急調査研究」(成果速報)をHPで公開 (実施機関: 防災科研, 東大地震研, 産総研, 気象研)
10月12日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
10月13日	11:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(宮崎県)
			●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
10月17日	14:00				□	▲		第5回霧島火山緊急減災対策砂防計画検討分科会(於: 都城市 都城商工会議所) 気象庁からは福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席 ～16:00
10月18日	13:10		●					鹿児島地方気象台: 陸上自衛隊ヘリによる機上観測
	14:00					▲		霧島新燃岳火山活動に係る御池青少年自然の家施設運営検討会議(於: 宮崎県庁)
	17:30		●					解説資料(ヘリ観測結果)
10月24日	12:00		●					鹿児島地方気象台: 現地調査(韓国岳及び新湯から可視カメラ, 熱映像カメラ)
10月25日	09:30		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測
	17:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
10月31日	09:30		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測
	14:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
11月1日	10:00					▲		霧島山(新燃岳)における今後の土砂災害警戒避難に関する検討会(於: 都城市役所)
	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均300t/d)
11月2日					□			九州地方整備局: 土砂災害緊急情報[霧島山(新燃岳)]第4号発表(基準変更: 35mm/h → 土砂災害警戒情報が発表された時)

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
11月2日						▲		都城市: 土石流避難基準見直し(三池町・吉之元町: 35mm/h, 夏尾町: 土砂災害警戒情報発表)
						▲		高原町: 土石流避難基準見直し(先行雨量150mm, 35mm/h後も35mm/hが予想)
11月4日	16:00		●					解説情報第122号(噴火なし, ガス観測) これ以降, 11/7, 11, 14, 18, 21, 25, 28に第123~129号を発表
11月8日	10:25		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
	15:40		●					解説資料(ヘリ観測結果)
			●					気象研究所: 平成23年度東京大学地震研究所共同利用(研究集会)「火山現象のダイナミクス・素過程研究」(~11/9)において研究報告 ・2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴う量的降灰予測の試行実験 ・新燃岳2011年1月26日噴火に伴う火山灰輸送の数値実験
11月14日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
11月15日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
	14:30		●				▲	解説資料(ヘリ観測結果) 高原町: 土石流避難基準を噴火前の基準(「土砂災害警戒情報が発表された時」)に戻す
11月16日	13:30		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
			●					気象研究所: 日本気象学会秋季大会(~11/18)において研究報告 ・2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴う降灰予報の検証
11月17日	10:30		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
11月21日	12:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均300t/d)
11月22日	10:30		●					鹿児島地方気象台: 陸上自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
11月30日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均1400t/d, 参考値)
	13:30		●			▲		今後の新燃岳マグマ噴火を見据えた検討会(於:宮崎県庁 九州地方整備局, 宮崎県, 福岡管区気象台, 宮崎地方気象台)
12月2日	16:00		●					解説情報第130号(噴火なし) これ以降, 12/5, 9, 12, 16, 19, 22, 26, 28に第131~138号を発表
12月5日	14:00		●					宮崎地方気象台: 都城市住民説明会(於: 都城市西岳地区公民館) 15名 ~14:55
12月6日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測(雲のため不明)
12月8日	10:00				□			平成23年度霧島屋久国立公園・霧島地域「新燃岳噴火による自然環境影響検討会」及び「安全な利用に関する検討会」(第1回)(於:えびのエコミュージアムセンター) 環境省えびの自然保護官事務所, 九州地方環境事務所, 県市町, 管区火山防災情報調整官, 宮崎・鹿児島地方気象台等
12月9日	09:30		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測
	16:50		●					解説資料(ヘリ観測結果)
12月12日	09:45		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県, 霧島市)
12月13日	10:10		●					鹿児島地方気象台: 航空自衛隊ヘリによる機上観測
	15:30		●					解説資料(ヘリ観測結果)
12月15日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 霧島市住民説明会(霧島地区: 70名, 10:00~11:30 / 牧園地区: 100名, 13:30~14:30)
	10:00		●					宮崎地方気象台: 高原町住民(区長会)説明会(於:高原町役場) 20名 ~10:30
	11:30		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(高原町)
12月16日	11:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(えびの市)
	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均300t/d, 参考値)
12月19日	09:30		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市)
	10:00		●					宮崎地方気象台: 都城市住民説明会(西岳地区: 180名, 10:00~10:50 / 夏尾地区: 120名, 13:30~14:30)
	15:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(小林市)
12月20日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均200t/d)
12月21日	10:10		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
			●	◎				予知連総合観測班現地事務所を臨時開設(規制区域内(危険区域A)での産総研降灰計設置対応, ~12/23)

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
12月21日	13:30				□	▲		第8回霧島火山防災連絡会コアメンバー会議(於:霧島市国分シビックセンター) 気象庁からは本庁火山対策官, 管区火山防災情報調整官, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席
	16:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
12月22日	10:30		●			▲		今後の新燃岳噴火を見据えた連絡会(於:小林土木事務所) 宮崎県砂防課, 小林土木事務所, 小林市, えびの市, 宮崎地方気象台(計16名)
12月27日	13:30				□	▲		第6回霧島火山緊急減災対策砂防計画検討分科会(於:都城市 都城商工会議所) 気象庁からは福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台が出席 ~15:30
12月28日	13:30		●			▲		新燃岳噴火図上訓練(宮崎県危機管理課) 宮崎地方気象台: 訓練参画(訓練文やシナリオ含む)
2012年(平成24年)								
1月4日	16:00		●					解説情報第1号(噴火なし) これ以降, 1/6, 10, 13, 16, 20, 23, 27, 30に第2~9号を発表
1月6日		★						国土地理院GPS観測でこれまでみられた基線の伸びの傾向が昨年12月頃から鈍化
1月10日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均500t/d)
1月12日	11:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
1月13日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
1月16日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
1月17日	10:10		●					鹿児島地方気象台: 鹿児島県防災ヘリによる機上観測
	17:40		●					解説資料(ヘリ観測結果)
1月18日	09:00				□			参議院災害対策特別委員会: 霧島山(新燃岳)及び桜島現地調査(本庁等対応)
1月20日					□			霧島山の「安全な利用に関する検討会」による鹿児島地方気象台, 宮崎地方気象台へのヒアリング(於:環境省えびの自然保護官事務所)
1月21日	09:00				□			平野防災担当大臣: 霧島山(新燃岳)及び桜島の噴火に係る現地調査(~1/22) ※ 1/21 宮崎地方気象台対応, 1/22 鹿児島地方気象台対応
1月23日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均200t/d)
1月24日	10:20		●					鹿児島地方気象台: 陸上自衛隊ヘリによる機上観測
	17:20		●					解説資料(ヘリ観測結果)
1月25日	13:00		●					宮崎地方気象台: 火山情報に関する聞き取り調査(於:えびの市)
			●					気象研究所: 平成23年度気象庁施設等機関研究報告会において研究報告 ・火山噴煙の気象レーダーによる観測と降灰予測への活用に向けた研究-2011年霧島山(新燃岳)噴火の事例から-
1月26日						▲		霧島市: 新燃岳噴火対応住民等避難訓練
1月28日							△	発見者通報(一般): 甕岳登山道付近で噴気(→1/31に現地調査)
1月31日			●			▲		1/28に発見者通報があった甕岳登山道付近の噴気について, えびの市・福岡管区気象台・鹿児島地方気象台・通報者で現地調査。調査の結果, 以前からある風穴。
2月1日	10:00				□			平成23年度霧島屋久国立公園・霧島地域「安全な利用に関する検討会」(第2回)(於:えびの市飯野地区公民館) 環境省えびの自然保護官事務所, 九州地方環境事務所, 県市町, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台等 ~12:00
2月3日	16:00		●					解説情報第10号(噴火なし, 火山性微動の発生) これ以降, 2/6, 10, 13, 17, 20, 24, 27に第11~17号を発表
2月6日			●	◎				予知連総合観測班現地事務所を臨時開設(規制区域内(危険区域A)での東大地震研新燃西観測点及び気象庁新燃岳南西観測点復旧対応, ~2/9)
2月9日			●					宮崎地方気象台: 新燃岳の国土地理院GPS観測結果について電話解説(宮崎県, 都城市, 小林市, えびの市, 高原町)
2月10日	13:35		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
	17:40		●					解説資料(ヘリ観測結果)
2月13日	11:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県, 霧島市)
						▲		霧島市: 「新燃岳噴火対応避難訓練」を実施
2月15日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
2月17日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均200t/d)
	13:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(宮崎県)

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
2月18日	10:00				□			前田国土交通大臣：霧島山と桜島視察（福岡管区気象台、宮崎・鹿児島地方気象台対応）～2/19
2月19日	11:00				□			中川防災担当大臣：霧島山と桜島視察（本庁火山課長、福岡管区気象台、宮崎・鹿児島地方気象台対応）
2月21日	13:30		●					福岡管区気象台：九州地方整備局ヘリによる機上観測
2月22日	14:00		●					解説資料(2/21ヘリ観測結果)
2月23日	13:30				□	▲		第7回霧島火山緊急減災対策砂防計画検討分科会(於：都城市 都城商工会議所) 気象庁からは福岡管区気象台、宮崎・鹿児島地方気象台が出席 ～15:30
2月26日	09:10		●					宮崎地方気象台：高原町住民説明会(於：高原町並木地区児童館)
2月29日	13:00		●	◎				第122回火山噴火予知連絡会
	18:30		●	◎				第122回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳の北西地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止しています。しかし、現在でも火口やその直下には高温の溶岩が溜まっており、新燃岳直下の火山性地震も続いていることから、突発的な噴火が発生する可能性があります。また、今後、深部からのマグマ供給が再開する可能性もあり、新燃岳へ多量のマグマが上昇すれば新たな噴火の可能性がります。」
	18:30		●					解説情報第18号(第122回火山噴火予知連絡会検討結果)
3月1日			●					宮崎地方気象台：予知連での霧島山の活動評価について資料をメール送付、電話解説(宮崎県、都城市、小林市、えびの市、高原町)
			●					鹿児島地方気象台：予知連での霧島山の活動評価について出張解説(鹿児島県、霧島市、曾於市、湧水町)
3月2日	16:00		●					解説情報第19号(噴火なし) これ以降、3/5、9、12、16、19、23、26、30に第20～27号を発表
3月7日	10:00		●					鹿児島地方気象台：航空自衛隊ヘリによる機上観測
	15:30		●					解説資料(ヘリ観測結果)
3月8日	13:00				□			平成23年度霧島屋久国立公園・霧島地域「安全な利用に関する検討会」(第3回)(於：えびのエコミュージアムセンター) 環境省えびの自然保護官事務所、九州地方環境事務所、県市町、管区火山防災情報調整官、宮崎・鹿児島地方気象台、宮崎大学、鹿児島大学等 ～15:30
3月9日			●					気象研究所：平成23年度気象研究所研究成果発表会において研究報告・2011年霧島山(新燃岳)噴火対応～噴煙エコーの解析と降灰の量的予測に関する研究～
3月13日	13:30		●					宮崎地方気象台：宮崎県防災ヘリによる機上観測(宮崎地方気象台2名、福岡管区気象台1名)
	17:30		●					解説資料(ヘリ観測結果)
3月15日	10:30		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(宮崎県、高原町)
3月16日	14:00					▲		小林市防災会議(於：小林市役所)
	15:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(小林市、えびの市)
3月22日	10:00		●					降灰予報改善に向けた自治体聞き取り(於：都城市、高原町、小林市、えびの市) 本庁2名、宮崎地方気象台2名
	11:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(都城市)
	12:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(平均100t/d)
3月23日	11:00		●					降灰予報改善に向けた自治体聞き取り(於：宮崎県、宮崎市) 本庁2名、福岡管区気象台1名、宮崎地方気象台1名
4月2日	16:00		●					解説情報第28号(噴火なし) これ以降、4/6、9、13、16、20、23、27に第29～35号を発表
4月6日	12:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(平均100t/d)
4月12日	10:15		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県、霧島市)
4月13日	10:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(都城市、高原町、小林市)
4月18日	14:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(えびの市)
4月24日	11:00		●					鹿児島地方気象台：SO2観測(検出できず)
4月26日	13:30		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(宮崎県危機管理課)

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
4月26日			●					気象研究所: Scientific Online Letters on the Atmosphereに論文掲載 ・Tephra fall simulation for the eruptions at Mt. Shinmoe-dake during 26-27 January 2011 with JMANHM, SOLA, 8, 37-40.
5月1日	16:00		●					解説情報第36号(噴火なし) これ以降, 5/7, 11, 14, 18, 21, 25, 28に第37~43号を 発表
5月9日			●	◎				予知連総合観測班現地事務所を臨時開設(規制区域内(危険区域A)での東大地震 研新燃西観測点復旧対応, ~5/10)
5月11日	09:50		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
5月14日	11:00		●					宮崎地方気象台: 出張解説(宮崎県危機管理課, 都城市, 高原町), 警戒範囲(2km) について意見交換
5月16日	13:00		●					宮崎地方気象台: 出張解説(小林市, えびの市), 警戒範囲(2km)について意見交換
5月17日	14:30		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
5月18日	10:30		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
	18:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
5月20日			●					気象研究所: 日本地球惑星科学連合2012年大会(~5/25)において研究報告 ・画像解析を用いた新燃岳における噴火規模の即時的な推定の試み ・霧島山新燃岳2011年噴火にみる噴火シナリオの課題と地殻変動観測の活用
5月25日	10:00		●					宮崎地方気象台: 出張解説(宮崎県), 警戒範囲(2km)について意見交換
5月26日			●					気象研究所: 日本気象学会2012年度春季大会(~5/29)において研究報告 ・2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴う量的降灰予測—気象レーダーにより観測された 噴煙エコー頂高度の利用—
5月28日	10:15		●					鹿児島地方気象台: 出張解説(鹿児島県), 警戒範囲(2km)について意見交換
5月31日	13:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(検出できず)
6月1日	16:00		●					解説情報第44号(噴火なし) これ以降, 6/4, 8, 11, 15, 18, 22, 25, 26, 29に第45~ 53号を発表
6月5日	13:00		●					宮崎地方気象台: 警戒範囲(2km)について意見交換(宮崎県砂防課, 宮崎河川国道 事務所)
6月11日	10:30		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
	11:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市)
6月14日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(高原町, 小林市, えびの市)
	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均100t/d)
6月15日			●					宮崎地方気象台: 警戒範囲(2km)について意見交換(宮崎県危機管理課)
6月22日	14:00				□	▲		霧島火山防災連絡会事務局会議(於: 都城市役所) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 5市2町, 管区火山防災情報調整官, 宮崎・鹿児島地方気象台等 ~15:30
6月26日	13:00		●	◎				第123回火山噴火予知連絡会
	18:00		●	◎				第123回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳の北西地下深くのマグマだまり への深部からのマグマの供給は停止し, 新燃岳浅部の活動も低下しています。しか し, 現在でも火口には高温の溶岩が溜まっており, 小規模な噴火が発生する可能性は 否定できません。」
	18:00		●					火口周辺警報発表(噴火警戒レベル3を切り替え, 警戒範囲3km→2km)
	18:00		●					解説情報第52号(第123回火山噴火予知連絡会検討結果)
	18:00		●					福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台: 報道資料配布(噴火警報発表(警戒範囲 縮小3km→2km)について)
	18:10		●					宮崎地方気象台: 部外説明会(於: 宮崎県庁) 宮崎県と合同, 13機関17名 ~18:35
	19:00		●					鹿児島地方気象台: 部外説明会(9機関10名) ~19:35
							▲	河野宮崎県知事: 規制範囲縮小に対するコメント発表「警戒範囲が3kmから2kmに 縮小。霧島周辺地域の活性化や観光の推進に期待。登山道等については必要な措置 を行った上で順次解除を行う。噴火警戒レベル3は継続しているので入山規制の変更 はなし。」
						▲	鹿児島県: 規制範囲縮小について報道資料配布	
6月28日						▲	霧島市: 登山道調査(韓国岳, 大浪池)	
7月2日	14:00					▲	霧島連山利用対策連絡会議(於: えびのエコミュージアムセンター) 宮崎県, 鹿児島 県, 4市2町, 鹿児島地方気象台等 ~16:00	

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
7月2日	16:00		●					解説情報第54号(噴火なし) これ以降、7/6, 9, 13, 17, 20, 23, 27, 30に第55～62号を公表
7月4日						▲		高原町, えびの市: 登山道調査
7月6日						▲		都城市: 登山道調査
7月9日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均40t/d, 参考値)
7月10日	13:30				□	▲		霧島火山防災連絡会(於:えびのエコミュージアムセンター) 宮崎県, 鹿児島県, 都城市, えびの市, 高原町, 霧島市, 宮崎・鹿児島地方気象台, 宮崎河川国道事務所, 九州地方環境事務所 ～15:00
7月11日	13:30		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
	14:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(宮崎県)
7月13日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
			●			▲		鹿児島県観光課・自然保護課, 霧島市, 宮崎県, 鹿児島地方気象台: 新燃岳降灰による登山道の影響調査(調査箇所:高千穂峰及び大浪池)
7月15日	09:00					▲		韓国岳, 大浪池, 高千穂峰(鹿児島県側) 登山道規制解除
7月17日						▲		小林市: 登山道調査
	14:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
7月25日							△	国民宿舎・霧島新燃荘 営業再開
7月26日	14:00				□	▲		第6回霧島火山防災検討委員会(於:都城市 ホテル中山荘) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 関係市町, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 九州地方整備局, 国土地理院, 鹿児島大学, 宮崎大学等 ～16:00
8月3日			●					鹿児島地方気象台: SO2観測(降雨のため観測できず)
	16:00		●					解説情報第63号(噴火なし) これ以降、8/6, 10, 13, 17, 20, 24, 27に第64～70号を公表
8月4日	09:00					▲		宮崎県: 大幡山登山道規制解除
8月7日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均10t/d, 参考値)
8月8日			●	◎				予知連総合観測班現地事務所を臨時開設(規制区域内(危険区域A)での東大地震研新燃西観測点復旧対応及び気象庁新燃岳北東観測点状況調査対応, ～8/10)
			●					本庁機動班, 福岡管区気象台, 鹿児島地方気象台: 新燃岳北東観測点状況調査～8/9
8月9日			●					本庁機動班, 福岡管区気象台, 鹿児島地方気象台: 新燃岳現地調査(新燃岳火口西北西約730m付近に直径約7mの巨大な噴石確認)
	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町)
	14:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
8月10日						▲		高千穂峰(宮崎県側), 矢岳登山道規制解除
	13:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(小林市, えびの市)
8月16日	10:30		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
8月26日			●	◎				予知連総合観測班現地事務所を臨時開設(規制区域内(危険区域A)での東大地震研噴出物調査対応, ～8/31)
8月30日	14:00頃	★						新燃岳付近を震源とする振幅のやや大きな火山性地震増加 17時までに14回
	17:30		●					解説情報第71号(噴火なし, 14時頃から地震増加)
8月31日	09:30		●					解説情報第72号(噴火なし, 地震減少)
	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均0t/d)
	16:00		●					解説情報第72号(噴火なし, 地震少ない状態)
9月3日	16:00		●					解説情報第74号(噴火なし, ガス観測結果) これ以降、9/7, 10, 14, 18, 21, 24, 28に第75～81号を公表
9月10日	14:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
9月13日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
	10:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
9月14日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
	15:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
9月26日	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(平均10t/d, 参考値)

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
10月1日	16:00		●					解説情報第82号(噴火なし) これ以降、10/5, 9, 12, 15, 19, 22, 24, 26, 29に第83～91号を発表
10月11日	13:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
10月12日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
	13:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
10月14日			●					気象研究所: 日本火山学会2012年秋季大会(～10/16)において研究報告 ・霧島山新燃岳噴火に伴う火山灰輸送の数値実験(その3) ・移流拡散モデルによる降下火山礫予測 ・多項目観測による火山灰輸送の解析
10月24日	13:00		●	◎				第124回火山噴火予知連絡会
	18:00		●	◎				第124回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳の北西地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いています。しかし、現在でも火口には高温の溶岩が溜まっており、火口直下の火山性地震が続いていることから、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。」
	18:00		●					解説情報第89号(第124回火山噴火予知連絡会検討結果)
10月25日	13:30				□	▲		第4回霧島火山災害予測図検討分科会(於:鹿児島市 ホテルウェルビュー鹿児島) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 関係市町, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 九州地方整備局, 国土地理院, 鹿児島大学, 宮崎大学等 ～15:30 ※ 第1回～第3回は2006年に開催
11月2日	16:00		●					解説情報第92号(噴火なし) これ以降、11/5, 9, 12, 16, 19, 26に第93～98号を発表
11月8日	10:50		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
	16:45		●					解説資料(ヘリ観測結果)
11月12日	09:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
11月13日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
11月14日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
11月16日	10:30		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(宮崎県)
11月19日			●					気象研究所: 日本気象学会2012年度秋季大会(～11/21)において研究報告 ・JMANHMを用いた降灰再現実験:2011年1月26-27日新燃岳噴火
11月27日	07:00		●					宮崎・鹿児島地方気象台: 災害時支援資料の送付(2011/1/29～)を終了
12月3日	16:00		●					解説情報第99号(噴火なし) これ以降、12/10, 17, 25, 28に第100～103号を発表
12月5日			●					鹿児島地方気象台: SO2観測(降雨のため観測できず)
12月10日	15:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
12月17日	11:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(高原町, えびの市)
	11:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
				●				気象研究所: 平成24年度東京大学地震研究所共同利用(研究集会)「火山現象のダイナミクス・素過程研究」(～12/18)において研究報告 ・新燃岳2011年1月26-27日噴火にともなう広域火山灰輸送の数値実験 ・移流拡散モデルによる火山礫の落下シミュレーション
12月18日	11:00		●				宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 小林市)	
12月25日	11:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(宮崎県)
2013年(平成25年)								
1月4日	16:00		●					解説情報第1号(噴火なし) これ以降、1/7, 15, 21, 28に第2～5号を発表
1月15日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
	11:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(高原町, えびの市)
							△	高原町・霧島市で児童らの避難訓練
1月16日	11:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 小林市)
1月18日	13:30		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
1月26日						▲		霧島市: 新燃岳周辺に避難壕2基設置
1月27日	09:30					▲		高原町: 火山防災避難訓練及び講話 約100名参加
2月4日	16:00		●					解説情報第6号(噴火なし) これ以降、2/12, 18, 25に第7～9号を発表
2月7日	11:00		●					福岡管区気象台: SO2観測(検出できず)
2月12日	11:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(小林市, えびの市)

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
2月12日	14:00				□	▲		第5回霧島火山災害予測図検討分科会(於:都城市 都城商工会議所) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 関係市町, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 九州地方整備局, 国土地理院, 鹿児島大学, 宮崎大学等 ~15:30
2月13日	09:20		●					鹿児島地方気象台: 海上自衛隊ヘリによる機上観測
	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町)
	10:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
	17:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
2月18日	12:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
2月28日	10:00				□	▲		第7回霧島火山防災検討委員会(於:鹿児島市 パレスイン鹿児島) 宮崎河川国道事務所, 宮崎県, 鹿児島県, 関係市町, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 九州地方整備局, 国土地理院, 鹿児島大学, 宮崎大学等 ~12:00
3月4日	16:00		●					解説情報第10号(噴火なし)
3月5日		★						火山性地震増加 14時までに38回
			●					鹿児島地方気象台: 鹿児島県, 霧島市へ火山性地震増加を連絡
3月6日	15:00		●					解説情報第11号(噴火なし, 火山性地震増加)
	11:00		●					鹿児島地方気象台: SO2観測(検出できず)
	16:00		●					解説情報第12号(噴火なし, 引き続き火山性地震やや多い)
3月8日					□			環境省: えびの高原の利用に関する検討会
	13:30		●					鹿児島地方気象台: 鹿児島県防災ヘリによる機上観測
	16:00		●					解説情報第13号(噴火なし, 引き続き火山性地震やや多い, ヘリ観測結果) これ以降, 3/11, 12, 15, 18, 25に第14~18号を発表
	19:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
3月12日			●	◎				予知連総合観測班現地事務所を臨時開設(規制区域内(危険区域A)での気象庁新燃西観測点更新作業対応, ~3/16)
	12:00		●					気象庁本庁, 福岡管区気象台: SO2観測(検出できず)
	13:00		●	◎				第125回火山噴火予知連絡会
	18:00		●	◎				第125回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳の北西地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いています。しかし, 現在でも火口には高温の溶岩が溜まっており, 火口直下の火山性地震がやや増加していることから, 小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。」
	18:00		●					解説情報第15号(第125回火山噴火予知連絡会検討結果)
3月14日	09:30		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県, 霧島市)
3月19日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
3月20日	09:30				□			シンポジウム「新燃岳噴火により霧島山の自然は変わる」(於:環境省えびの自然保護官事務所) 鹿児島大学, 森林総合研究所, 福岡管区気象台等
3月22日			●					鹿児島地方気象台: SO2観測
3月25日	11:00		●					降灰予報高度化及び試験配信について宮崎県に説明(本庁1名, 宮崎1名)
4月1日	16:00		●					解説情報第19号(噴火なし)
4月2日		★						火山性地震増加 15時までに48回
	16:00							解説情報第20号(噴火なし, 本日も地震増加)
4月3日	13:30					▲		霧島連山利用対策連絡会議(気象台からの出席はなし)
4月5日	16:00		●					解説情報第21号(噴火なし) これ以降, 4/8, 15, 22, 30に第22~25号を発表
4月9日			●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
4月12日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
4月18日	11:35		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
5月7日	16:00		●					解説情報第26号(噴火なし) これ以降, 5/13, 20, 27に第27~29号を発表
5月13日	13:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県)
5月16日			●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(霧島市)
	14:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(宮崎県)
5月17日	10:30		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(高原町, 小林市, えびの市)
5月19日			●					気象研究所: 日本地球惑星科学連合2013年大会(~5/24)において研究報告・火山噴煙の高さの即時的な把握の検討

気象庁各官署・火山噴火予知連絡会等の対応

月日	時刻	★	●	◎	■	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
5月20日	14:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(都城市)
5月21日	09:45		●					鹿児島地方気象台：海上自衛隊ヘリによる機上観測
	17:00		●					解説資料(ヘリ観測結果)
5月22日	07:30					▲		霧島市総合防災訓練(於：国分海浜公園)
5月23日	12:00		●					福岡管区気象台：SO2観測(検出できず)
6月3日	16:00		●					解説情報第30号(噴火なし) これ以降、6/10, 17, 18, 24に第31～34号を発表
6月7日	14:00					▲		高原町小中学校噴火避難訓練
6月10日			●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(霧島市)
6月13日	13:30		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県)
6月18日	13:00		●	◎				第126回火山噴火予知連絡会
	18:00		●	◎				第126回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳の火山活動は落ち着いた状態が続いています。しかし、現在でも小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。」
	18:00		●					解説情報第33号(第126回火山噴火予知連絡会検討結果)
6月20日	10:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
6月26日	15:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(宮崎県)
7月1日	16:00		●					解説情報第35号(噴火なし) これ以降、7/8, 16, 22, 29に第36～39号を発表
7月11日	10:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(小林市, えびの市)
7月12日	10:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説(都城市, 高原町)
	10:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県, 霧島市)
7月20日			●					気象庁火山課・福岡管区気象台・鹿児島地方気象台：国際火山学地球内部化学協会(IAVCEI)2013年学術総会(～7/24, 鹿児島市)において学術発表 ・The 2011 Eruptive Activity of Shinmoedake Volcano, Kirishimayama, Kyushu, Japan
			●					気象研究所：国際火山学地球内部化学協会(IAVCEI)2013年学術総会(～7/24, 鹿児島市)において研究報告 ・Numerical Simulation of Transport and Sedimentation of Volcanic Ash for the Eruptions at Mt. Shinmoe-dake during 26-27 January 2011 ・Observations by the JMA Weather Radar Network and Quantitative Predictions of Tephra-Fall with the JMA RATM for the Eruptions at Shinmoe-dake Volcano in 2011 ・Balloon-borne Observation of Volcanic Ash from Shinmoe-dake (Kirishima) Volcano in March 2011
8月5日	13:00		●					福岡管区気象台：SO2観測(検出できず)
	16:00		●					解説情報第40号(噴火なし) これ以降、8/12, 19, 26に第41～43号を発表
8月9日	10:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県, 霧島市)
8月20日	15:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説, メール送付と電話解説(宮崎県, 都城市, 高原町, 小林市, えびの市)
8月26日	09:00				□			第2回火山防災協議会等連絡・連携会議(於：鹿児島市) ※ 内閣府主催, 第1回は2012年12月19日東京開催
9月2日	16:00		●					解説情報第44号(噴火なし) これ以降、9/9, 17, 24, 30に第45～48号を発表
9月10日	09:00		●					宮崎地方気象台：噴火警戒レベル引き下げ関連打合せ(宮崎県, 宮崎河川国道事務所)
	10:00		●					鹿児島地方気象台：定期出張解説(鹿児島県, 霧島市)
9月19日	10:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説および噴火警戒レベル引き下げ関連打合せ(高原町)
9月20日	10:00		●					宮崎地方気象台：定期出張解説および噴火警戒レベル引き下げ関連打合せ(都城市, 小林市, えびの市)
9月27日	09:30		●					宮崎地方気象台：自動降灰計修理・撤去(於：高原町皇子原公園)
9月29日			●					気象研究所：日本火山学会2013年秋季大会(～10/1)において研究報告 ・数100kmにわたる火山灰長距離輸送に関するモデル開発と数値実験 ・気象庁非静力学モデルを用いた対流圏補正によるSAR干渉解析 霧島山等への適用
10月1日	09:40		●					鹿児島地方気象台：海上自衛隊ヘリによる機上観測

月日	時刻	★	●	◎	■ □	▲	△	★火山活動の推移 ●気象庁各官署の動き ◎予知連の対応 ■国の機関の動き(□は現地対応) ▲自治体等の動き △その他
10月1日	16:40		●					解説資料(ヘリ観測結果)
10月7日	16:00		●					解説情報第49号(噴火なし) これ以降, 10/15, 21, 22, 28に第50~53号を公表
10月9日	14:00				□	▲		霧島火山防災連絡会(於:都城市中央公民館) 宮崎河川国道事務所, 鹿児島県, 宮崎県, 環境省, 福岡管区気象台, 宮崎・鹿児島地方気象台, 霧島市, 曾於市, 湧水町, 都城市, 高原町, 小林市, えびの市, 自衛隊, 鹿児島県警, 宮崎県警, 他関係機関 59名
10月16日	10:00		●					鹿児島地方気象台: 定期出張解説(鹿児島県, 霧島市)
10月22日	13:00		●	◎				第127回火山噴火予知連絡会
			●	◎				火山噴火予知連絡会 霧島山(新燃岳)総合観測班 解散
	18:00		●	◎				第127回火山噴火予知連絡会検討結果発表「新燃岳の火山活動は落ち着いた状態が続いています。しかし、火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性は残っています。」
	18:00		●					火口周辺警報発表(噴火警戒レベル3から2に引き下げ, 警戒範囲2km→1km)
	18:00		●					解説情報第52号(第127回火山噴火予知連絡会検討結果)
	18:00		●					福岡管区気象台・宮崎地方気象台: 報道資料配布(噴火警戒レベル3から2に引き下げ)
	18:10		●					宮崎地方気象台: 部外説明会(於:宮崎県庁) 宮崎県と合同, 記者15名 ~18:20
	18:10						▲	河野宮崎県知事: 新燃岳の噴火警戒レベル引き下げを受けコメント発表「活動沈静化に安堵。県民にとって喜ばしいこと。登山道の安全確認を行った上で規制の一部解除を行いたい。それまでの間は現在の規制を遵守して頂くよう。」
10月24日	10:30				□		鹿児島地方気象台: 共同取材開催	
10月24日	10:30				□			宮崎河川国道事務所: 報道資料配布(土砂災害防止法に基づく緊急調査終了について)
	11:00		●					鹿児島地方気象台: 火山情報補完資料(霧島山)のFAX送信サービス停止を確認(鹿児島県, 霧島市)
10月29日	10:00		●					宮崎地方気象台: 定期出張解説(都城市, 高原町, 小林市, えびの市)